

事業年度	令和2年度
工事種別	改修工事（建築工事）
工事番号	地域工-2

工事名 可児市土田地区センター外部改修工事

◎注意事項

この内訳書の工事項目及び数量は、積算する上での参考資料です。

積算の際は、設計図面にて工事項目及び数量を拾い出し積算して下さい。

可児市

市民部

地域振興課

当初 設計書

工事番号	地域工-2	工事箇所	可児市 土田 地内	施設名	可児市土田地区センター
工事名	可児市土田地区センター外部改修工事				
理 由			工 事 概 要		
<p>当該建物の外壁部分に関しては、令和3年度の建築基準法第12条に基づく定期報告にあたり、外壁調査を実施の上改修工事を行う。</p>			<p>可児市土田地区センター 敷地面積:2,577.11㎡ 延べ床面積:1,587.43㎡ 構造:鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 建設年度:昭和61年</p> <p>建築改修工事(防水工事、外壁補修工事、塗装工事)</p>		
金 額		円	内消費税相当額		円
特 記 仕 様 書					
<p>1. 一般事項</p> <p>(1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。</p> <p>(2) 受注者は、本工事が「可児市工物品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。</p> <p>(3) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿(指示、協議、承諾は除く)、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、別添様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。</p> <p>2. 建設副産物有効活用及び適正処理について</p> <p>(1) 受注者は、建設副産物を排出するにあたっては、建設リサイクル法を遵守するとともに、「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」により、適切に実施すること。</p> <p>(2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。ただし、建設発生土が100m3未満の場合はこの限りではない。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。なお、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」及び「岐阜県建設発生土管理基準」に基づき適正な利用の推進を図ること。</p> <p>3. 使用材料</p> <p>(1) 生コンクリートについて 本工事に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリート(24N/mm²以上)については55%以下、無筋コンクリート及び鉄筋コンクリート(21N/mm²以下)については60%以下、均しコンクリートについては60%程度とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。</p> <p>4. 工事施工について</p> <p>(1) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないように努めること。</p> <p>(2) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。</p> <p>5. 工事保険について 本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険(保険対象:第三者に与えた損害)及び工事保険(保険対象:工事目的物、工事材料及び仮設物等)に加入するものとする。</p> <p>6. ワンデーレスポンスの取組について</p> <p>(1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。 「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。</p> <p>(2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。</p> <p>(3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。</p> <p>(4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。</p>					

7. 電子納品について
「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。
8. 暴力団等による不当介入における通報義務について
(1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱(平成22年可児市訓令甲第47号)に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
(2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。
9. 現場代理人の兼務について
現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。
また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。
1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が3,500万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。
なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員の認めた場合は、兼務を取り消すものとする。
現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。
10. 可児市公共基準点の保全について
工事施工区域内に可児市公共基準点が設置してある場合は、基準点紙を滅失・き損または、その効用に支障をきたすことのないよう充分に留意すること。施工上止むを得ず支障となる場合は、事前に報告すること。
11. その他
(1) この特記事項以外は下記に準拠する。但し、本工事に関係しない事項は適用しない。
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成31年度
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成31年度
(2) 施設利用者が居ながらの工事となるため、施設運営に支障のないよう事前協議を行うこと。
(3) 工事期間中の仮設計画(安全管理区分等)を事前に作成し、工事着手前に監督員に提出し承諾を得ること。
(4) 新型コロナウイルスへの対策方法について、監督員と協議を行うこと。
(5) 工事着手前に近隣住民へ工事に関する事前説明等を行うこと。
(6) 工事完了後、完成図を1部製本して提出すること。

その他図面特記仕様書による。

記号	工事名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
	可児市土田地区センター外部改修工事						
A	建築工事		1.00	式			
I	直接工事費 計		1.00	式			
II	共通仮設費	(共通仮設工事費積上分を含む)	1.00	式			
	純工事費 計						
III	現場管理費		1.00	式			
	工事原価 計						
IV	一般管理費等負担額		1.00	式			
	工事価格 計						
V	消費税相当額		1.00	式			10%
	総合計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	外部足場	くさび緊結式足場（手摺先行型） 建地幅：900mm	2,129	m ²			
	昇降足場	建地幅：900mm H=11.7m 2箇所	23.4	m			
	災害防止	安全手摺	208	m			
	災害防止	メッシュシート張り	2,129	m ²			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	防水工事						
	(シーリング改修)						
	シーリング	PS-2 20×15 打継目地 (タイル部)	165.0	m			
	シーリング	PS-2 15×10 外壁目地 (タイル部)	225.0	m			
	シーリング	PU-2 20×15 打継目地 (打放し・モルタル部)	155.0	m			
	シーリング	PU-2 15×10 外壁目地 (打放し・モルタル部)	210.0	m			
	シーリング	PU-2 20×15 既設Uカットシーリング部	15.0	m			
	シーリング	MS-2 15×10 建具-外壁間	638.0	m			
	シーリング	MS-2 15×10 トップライト	40.1	m			
	(小庇類・モルタル笠木塗膜防水)						
	水洗い	デッキブラシ掛け併用・清掃共	12.0	m ²			
	下地調整	ポリマーセメントペースト	12.0	m ²			
	ウレタン系塗膜防水	X-2 平場・見付面	12.0	m ²			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	外壁補修工事						
	(施工数量調査)						
	外壁劣化部調査	タイル面	775.0	m ²			
	外壁劣化部調査	コンクリート・モルタル面	725.0	m ²			
	(外壁補修：タイル張り部)						
	外壁タイル補修（一般部）	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	32.0	m ²			
	外壁タイル補修（一般部）	外壁タイル張替工法(ボーダータイル)	0.6	m ²			
	外壁タイル補修（狭幅部）	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 (天端面・サッシ水切面)	76.9	m			
	外壁タイル補修（狭幅部）	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 (立上面)	17.5	m			
	外壁タイル補修（狭幅部）	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 (下端面)	9.9	m			
	ひび割れ補修（幅0.2mm以上）	タイル下コンクリート躯体面 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	6.2	m			
	(外壁補修：打放し部)						
	外壁コンクリート面 ひび割れ補修（幅0.2mm以上）	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	102.4	m			
	外壁コンクリート面 ひび割れ補修（幅0.2mm未満）	シーリング工法	266.5	m			
	(外壁補修：モルタル塗り部)						
	外壁モルタル面補修	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 1.6本/m ²	9.6	m ²			
	外壁コンクリート面 ひび割れ補修（幅0.2mm以上）	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	8.8	m			
	外壁コンクリート面 ひび割れ補修（幅0.2mm未満）	シーリング工法	22.7	m			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(小庇類補修：モルタル塗り部)						
モルタル面補修	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 1.6本/m ²	4.7	m ²			
外壁 欠損・爆裂面等補修	200×100程度 エポキシ樹脂モルタル充填工法	3.0	箇所			
外壁 欠損・爆裂面等補修	100×100程度 エポキシ樹脂モルタル充填工法	19.0	箇所			
木コン処理	ポリマーセメントモルタル充填補修	300.0	箇所			
外壁タイル面高圧水洗洗浄	高圧水洗工法 30MPa程度	775.0	m ²			
サッシクリーニング	外面 ガラスクリーニング含む	365.0	m ²			
小計						
改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	塗装工事						
	外壁面下地処理	コンクリート・モルタル面 高圧水施工法 30MPa程度	725.0	m ²			
	下地調整	C-2	725.0	m ²			
	複層仕上塗材 (E)	凹凸模様 水系ウレタンつやあり	725.0	m ²			
	下地調整	RB種 (鋼製建具)	60.6	m ²			
	耐候性塗装 (D P)	B種 1級 (ふっ素樹脂塗料) 下塗錆止塗装共 (鋼製建具)	60.6	m ²			
	下地調整	RB種 (アルミ幕板・飾り庇)	23.3	m ²			
	耐候性塗装 (D P)	B種 1級 (ふっ素樹脂塗料) 下塗錆止塗装共 (アルミ幕板・飾り庇)	23.3	m ²			
	外壁巾木補修	樹脂モルタル薄塗り	42.5	m ²			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	解体工事						
	カッター掛	タイル撤去部	2.4	m			
	カッター掛	コンクリート面新設目地	112.0	m			
	シーリング撤去		1,448.0	m			
	外壁タイル撤去		0.6	m ²			
	発生材積込	プラスチック類	0.3	m ³			
	発生材積込	混合廃棄物	0.2	m ³			
	発生材運搬	プラスチック類	0.3	m ³			
	発生材運搬	混合廃棄物	0.2	m ³			
	発生材処分	プラスチック類	0.3	m ³			
	発生材処分	混合廃棄物	0.2	m ³			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Ⅱ-1	共通仮設費（積上分）						
	仮囲い	成形鋼板 H=2.0m	38.5	m			
	キャスターゲート	W=6.0m	1.0	箇所			
	安全対策	交通誘導員	15.0	人			
	シート張り	H=2.0m 昇降足場立ち入り防止用	13.0	m			
	小計						
	改め計						

特記仕様書
(条件明示)

工事名 可児市十田地区センター外部改修工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。

なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 期間 (~)
	<input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 期間 (~)
	<input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況	<input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容 ()
	<input type="checkbox"/> 4. 占用許可状況 ()	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 5. 建築確認	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 7. 文化財協議 (文化財課)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
	<input type="checkbox"/> 8. 施工時期	<input type="checkbox"/> A. 施工時期 ()
	<input type="checkbox"/> 9. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
用 地	<input type="checkbox"/> 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	<input type="checkbox"/> A. 区間(No. ~No.) () <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期() <input type="checkbox"/> C. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 工事用地の未買収	<input type="checkbox"/> A. 場所 () <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期() <input type="checkbox"/> C. 未買収地への立ち入り可否()
	<input type="checkbox"/> 3. 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> A. 官有地 <input type="checkbox"/> B. 民有地 <input type="checkbox"/> C. その他 () <input type="checkbox"/> D. 別途協議
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
公 害 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> A. 騒音 () <input type="checkbox"/> B. 振動 () <input type="checkbox"/> C. 水質 () <input type="checkbox"/> D. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> A. 調査の項目 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり	<input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり <input type="checkbox"/> B. アスベスト含有材あり <input type="checkbox"/> C. フロン回収あり <input type="checkbox"/> D. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
安 全 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 交通規制あり	<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input type="checkbox"/> B. 片側通行止め <input type="checkbox"/> C. 時間制限あり ()
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 通学路あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 登下校時間における車両の通行について施工業者と要協議 <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 交通整理員	<input checked="" type="checkbox"/> A. (足場掛払い、資材搬入時等) 配置人員 1 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間(No. ~) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間(No. ~) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> D. 交替要員あり
	<input type="checkbox"/> 3. 鉄道等の近接作業制限あり	<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり () <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり ()
	<input type="checkbox"/> 4. バス路線 (運行者との協議)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
工 事 用 道 路	<input type="checkbox"/> 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	<input type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり <input type="checkbox"/> C. 一般交通供用あり <input type="checkbox"/> D. 安全施設必要 () <input type="checkbox"/> E. 路面工 () <input type="checkbox"/> F. 工事完了後存続又は撤去 () <input type="checkbox"/> G. 構造 () <input type="checkbox"/> H. 用地 (借地) <input type="checkbox"/> I. 用地 (公用地) <input type="checkbox"/> J. 用地 (その他)
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()

明示項目	明示事項	制約条件等
建設発生土 建設（産業）廃棄物 係	<input type="checkbox"/> 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 (Km) <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり <input type="checkbox"/> C. 整地（押土、敷均、締固等）必要 <input type="checkbox"/> D. 整地（押土）必要
	<input type="checkbox"/> 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	<input type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> B. スtockヤード利用あり () <input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 (Km) <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	<input type="checkbox"/> A. 場所 () <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> C. 整地（押土、敷き均し、転圧）あり <input type="checkbox"/> D. スtockヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 運搬距離 (Km) <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> H. 処分料計上あり
	<input type="checkbox"/> 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	<input type="checkbox"/> A. 他工事名 () <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり（運搬距離 Km) <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋め戻し <input type="checkbox"/> D. スtockヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	<input type="checkbox"/> A. 種類 () <input type="checkbox"/> B. 場所 () <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 (Km) <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり
	<input type="checkbox"/> 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	<input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 <input type="checkbox"/> B. 可児市環境課と打合せの必要あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」に基づく提出・提示書類あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票（マニフェスト） <input type="checkbox"/> B. 建設発生土管理状況書類及び処理地の関係図書 <input checked="" type="checkbox"/> C. コブリス <input checked="" type="checkbox"/> D. 廃棄物処理委託契約、許可書
工事支障物件	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり（電気）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（R 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり（電話）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（R 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり（水道）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（R 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 4. 占用支障物件あり（下水道）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（R 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり（ガス）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（R 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり（マンホール蓋、仕切り弁蓋等）	<input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 () <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 ()
	<input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり（その他）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 () <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
排水工関係	<input type="checkbox"/> 1. 濁水、湧水処理条件あり	<input type="checkbox"/> A. 方法 ()
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
再生材使用	<input type="checkbox"/> 1. 再生材使用指定あり	<input type="checkbox"/> A. RC <input type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材（30%再生） <input type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材（100%再生） <input type="checkbox"/> D. 再生材を使用できない場合別途協議 <input type="checkbox"/> E.
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
その他	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 納入場所 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 支給材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 引渡し場所 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 現場環境改善	<input type="checkbox"/> A. 仮設費 () <input type="checkbox"/> B. 安全費 () <input type="checkbox"/> C. 営繕費 () <input type="checkbox"/> D. 地域連携 ()
	<input type="checkbox"/> 4. 「可児市工物品質証明実施要領」該当あり	<input type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり
	<input type="checkbox"/> 5. 部分使用	<input type="checkbox"/> A. 範囲 () <input type="checkbox"/> B. 時期 ()
	<input type="checkbox"/> 6. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()

I 建築工事仕様		章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																			
工事概要 工事名称 可児市土田地区センター外部改修工事 主要用途 公民館・体育館 工事種別 改修 地名地番 岐阜県可児市土田2352-2 敷地面積 2,577.11㎡ 都市計画法等 都市計画区域 ○都市計画区域内（・市街化区域・市街化調整区域○その他）用途地域 ○第一種住居地域防火地域 ・防火地域 ・準防火地域 ○指定なしその他の指定 ・2条指定区域内 ○2条指定区域外（・） 建築基準法 道 路 ・国道 ・県道 ○市道 ・町道 ・村道 ・私道幅員 8.0m 工事建物の概要 【土田地区センター】構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造階数 地上2階延べ床面積 1,587.43㎡建築面積 1,273.53㎡建設年度 昭和61年頃 工事の範囲別述工事 ○建築主体工事 一式 ○なし		1	共通事項	○発生材の処理等 ※引渡しを要するもの（・金属類 ※PCB含有物（ ）（1.3.12）） ・特別管理産業廃棄物（※廃石綿（ ）） ・現場において再利用を図るもの（ ） ・再生資材の活用を図るもの（ ） ・アスベスト成型板としての処理を要するもの ※9章 環境配慮改修工事の特記による ・PCB含有シーリング材の分析調査 ・第一次判定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否の判定を行う採取箇所数（計 箇所）採取場所（※図示（ ）） ・第二次判定 専門分析機関にてPCB含有量の分析を行う分析個数（計 個） ・除去処理工事 除去工法 「標準施工要領書（日本シーリング工業会共同組合連合会/日本シーリング材工業会）」による 除去範囲（※図示（ ）） ※再生資源利用促進計画書及び再生資源利用計画書の提出 建設リサイクル法の実施に係る岐阜県指針に基づき、工事着手時に再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を、また、工事完了時に同計画書の実施報告書を監督員に提出するものとする。なお、計画書及び報告書は「建設副産物情報交換システム」（COBRIS）により作成したものとする。 本工事が、特定建設資材を用いた建築物に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法第104号 以下「建設リサイクル法」という。）施行令又は、都道府県が条例で定める建設工事等であって、その規模に関する基準以上の工事（以下「対象工事」という。）である場合は、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適切な措置を講ずることとする。 なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、別表1又は2、及び3の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「7解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と受注者の間で確認されたものであるため、発注者が積算上条件明示した別表の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。但し、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項については、この限りでない。工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。 また、分別解体・再資源化の完了時に、再資源化等が完了した年月日、再資源化等をした施設の名称及び所在地、再資源化等に要した費用を書面に監督職員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（平成14年5月）」に定めた様式1「再生資源利用計画書（実施書）」及び様式2「再生資源利用促進計画書（実施書）」を兼ねるものとする。	1	10 環境への配慮	〔G〕印は「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（以下「グリーン購入法」という。）の特定調達品目を示す。 原則としてグリーン購入法における特定調達品目の使用に努めること。 判断の基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（平成28年2月閣議決定）」による。 化学物質を放散させる建築材料等 本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1）から5）を満たすものとする。 1）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ウリア樹脂板及び仕上塗材は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 2）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 3）接着剤はフタル酸ジブチル及びフタル酸ジエチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 4）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 5）1）、3）及び4）の建築材料を使用して作られた家具、書架、実験台その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒド放散量」は、次のとおりとする。	1	15 技能士	※適用する適用する技能士 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事種目</th> <th>技能士検定職種</th> <th>技能検定作業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設工事</td> <td>とび</td> <td>・ とび作業</td> </tr> <tr> <td>防水改修工事</td> <td>防水施工</td> <td>・ フアマト防水工事作業 ・ クレゾール系塗膜防水工事作業 ・ アクリル系塗膜防水工事作業 ・ 塩化ビニルシート防水工事作業 ・ めがし系防水工事作業 ・ 改質フアマトシート工法防水 ・ FRP防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>建築板金</td> <td>・ 内外装板金作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スレート施工</td> <td>・ スレート工事作業</td> </tr> <tr> <td>外壁改修工事</td> <td>樹脂接着剤注入施工</td> <td>○ 樹脂接着剤注入工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>左官</td> <td>○ 左官作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>タイル張り</td> <td>○ タイル張り作業</td> </tr> <tr> <td>建具改修工事</td> <td>サッシ施工</td> <td>・ ビル用サッシ施工作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ガラス施工</td> <td>・ ガラス工事作業</td> </tr> <tr> <td>内装改修工事</td> <td>自動ドア施工</td> <td>・ 自動ドア施工作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>建築大工</td> <td>・ 大工工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>内装仕上施工</td> <td>・ 鋼製下地工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>建築板金</td> <td>・ 内外装板金作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>内装仕上施工</td> <td>・ フラット系床仕上工事作業 ・ カベト系床仕上工事作業 ・ ボード仕上工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>表装</td> <td>・ 壁装作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>左官</td> <td>・ 左官作業</td> </tr> <tr> <td>塗装改修工事</td> <td>タイル張り</td> <td>・ タイル張り作業</td> </tr> <tr> <td>耐震改修工事</td> <td>塗装</td> <td>○ 塗装作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鉄筋施工</td> <td>・ 鉄筋組立作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>型枠施工</td> <td>・ 型枠工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コックアト圧送施工</td> <td>・ コックアト圧送工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鉄工</td> <td>・ 構造物鉄工作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>とび</td> <td>・ とび作業</td> </tr> <tr> <td>環境配慮改修工事</td> <td>配管</td> <td>・ 建築配管作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路面表示施工</td> <td>・ 溶融ペイントマーク工事作業 ・ 加熱ペイントマーク工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>造園</td> <td>・ 造園工事作業</td> </tr> </tbody> </table>	工事種目	技能士検定職種	技能検定作業	仮設工事	とび	・ とび作業	防水改修工事	防水施工	・ フアマト防水工事作業 ・ クレゾール系塗膜防水工事作業 ・ アクリル系塗膜防水工事作業 ・ 塩化ビニルシート防水工事作業 ・ めがし系防水工事作業 ・ 改質フアマトシート工法防水 ・ FRP防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業		建築板金	・ 内外装板金作業		スレート施工	・ スレート工事作業	外壁改修工事	樹脂接着剤注入施工	○ 樹脂接着剤注入工事作業		左官	○ 左官作業		タイル張り	○ タイル張り作業	建具改修工事	サッシ施工	・ ビル用サッシ施工作業		ガラス施工	・ ガラス工事作業	内装改修工事	自動ドア施工	・ 自動ドア施工作業		建築大工	・ 大工工事作業		内装仕上施工	・ 鋼製下地工事作業		建築板金	・ 内外装板金作業		内装仕上施工	・ フラット系床仕上工事作業 ・ カベト系床仕上工事作業 ・ ボード仕上工事作業		表装	・ 壁装作業		左官	・ 左官作業	塗装改修工事	タイル張り	・ タイル張り作業	耐震改修工事	塗装	○ 塗装作業		鉄筋施工	・ 鉄筋組立作業		型枠施工	・ 型枠工事作業		コックアト圧送施工	・ コックアト圧送工事作業		鉄工	・ 構造物鉄工作業		とび	・ とび作業	環境配慮改修工事	配管	・ 建築配管作業		路面表示施工	・ 溶融ペイントマーク工事作業 ・ 加熱ペイントマーク工事作業		造園	・ 造園工事作業	16 技能資格者	・ 溶接技能者（（社）日本溶接協会が検定した技能資格を有する者）（1.6.3） ・ 圧接技量資格者（JIS Z 3881（ガス圧接技術検定における試験方法及び判定基準）による技量を有する者）
工事種目	技能士検定職種	技能検定作業																																																																																											
仮設工事	とび	・ とび作業																																																																																											
防水改修工事	防水施工	・ フアマト防水工事作業 ・ クレゾール系塗膜防水工事作業 ・ アクリル系塗膜防水工事作業 ・ 塩化ビニルシート防水工事作業 ・ めがし系防水工事作業 ・ 改質フアマトシート工法防水 ・ FRP防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業																																																																																											
	建築板金	・ 内外装板金作業																																																																																											
	スレート施工	・ スレート工事作業																																																																																											
外壁改修工事	樹脂接着剤注入施工	○ 樹脂接着剤注入工事作業																																																																																											
	左官	○ 左官作業																																																																																											
	タイル張り	○ タイル張り作業																																																																																											
建具改修工事	サッシ施工	・ ビル用サッシ施工作業																																																																																											
	ガラス施工	・ ガラス工事作業																																																																																											
内装改修工事	自動ドア施工	・ 自動ドア施工作業																																																																																											
	建築大工	・ 大工工事作業																																																																																											
	内装仕上施工	・ 鋼製下地工事作業																																																																																											
	建築板金	・ 内外装板金作業																																																																																											
	内装仕上施工	・ フラット系床仕上工事作業 ・ カベト系床仕上工事作業 ・ ボード仕上工事作業																																																																																											
	表装	・ 壁装作業																																																																																											
	左官	・ 左官作業																																																																																											
塗装改修工事	タイル張り	・ タイル張り作業																																																																																											
耐震改修工事	塗装	○ 塗装作業																																																																																											
	鉄筋施工	・ 鉄筋組立作業																																																																																											
	型枠施工	・ 型枠工事作業																																																																																											
	コックアト圧送施工	・ コックアト圧送工事作業																																																																																											
	鉄工	・ 構造物鉄工作業																																																																																											
	とび	・ とび作業																																																																																											
環境配慮改修工事	配管	・ 建築配管作業																																																																																											
	路面表示施工	・ 溶融ペイントマーク工事作業 ・ 加熱ペイントマーク工事作業																																																																																											
	造園	・ 造園工事作業																																																																																											
1. 共通仕様 (1) 図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成28年版【平成28年3月改訂】）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。 なお、改修標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成28年版）」「平成28年3月改定」（以下「標準仕様書」という。）による。 (2) 電気設備改修工事及び機械設備改修工事を本工事に含む場合は、電気設備改修工事及び機械設備改修工事はそれぞれ工事仕様書を適用する。 電気設備改修工事の特記仕様書は（ / ）図、 機械設備改修工事の特記仕様書は（ / ）図による。 (3) 受注者は建築基準法第7条の定めによる完了検査（同法第7条の3の定めによる中間検査を含む）時には、特定行政庁（建築主事等）が求める検査に必要な資料（報告書等）を用意すること。 2. 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項の中で選択する事項（・印の付いたもの）は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と ⊗印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の（ . . . ）内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 特記事項に記載の〔 . . . 〕内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 東海地震に係る地震防災対策強化地域内における工事については「大規模地震対策特別措置法」による注意情報が発せられた場合、受注者は人身の保護及び安全な避難に必要な補強、落下防止等の保全措置を講ずるとともに、工事中断の措置をとること。又この事実が発生した場合は、契約書第26条（臨機の措置）によって処理されたものとする。 (5) 標準仕様書で「特記がなければ、」以降に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令の改正等により（条例を含む）に抵触する場合には、関係法令等の遵守（1.1.13）の規定を優先する。		17 施工の検査等	・ その他監督員の指示による（1.6.5）																																																																																										
章 項目 特記事項 1 ○適用基準等 建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備監修（平成28年版）各図面において、（○ー○ー○）内の数字は適用する上記詳細番号を示す。 工事写真撮影ガイドブック（平成30年度版）建築工事編及び解体工事編 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築物解体工事共通仕様書同解説 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（平成24年版） ○適用区分 建築基準法に基づき定まる風圧及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ○風圧力 風速（V ₀ = 3.2 m/s） 地表面粗度区分（Ⅲ） ○積雪荷重 30cm ・建設省告示第1455号における区域 別表（ ） ○工事実績情報の登録 工事請負金額が500万円以上（消費税込み）の工事について、（1.1.4） 工事実績情報を登録するものとする。 （登録先：日本建設情報総合センター） なお、登録内容を訂正する必要がある場合は、標準仕様書に記載された登録の手順に準じて訂正するものとする。 また、変更契約日と工事完了日の間が、10日に満たない場合は、変更契約時の登録を省略することができるものとする。（1.2.2） ○施工計画書 次の工程に該当する工事の施工計画書を当該工事の施工に先立ち作成し、監督員に提出する。 ○仮設工事 ○塗装改修工事 ○防水改修工事 ・耐震補強工事 ・外壁改修工事 ・環境配慮改修 ・建具改修工事 ・内部改修工事 ・その他改修工事（ ） ・補装及び屋上緑化工事 ・電気設備工事 ・機械設備工事 5 電気保安技術者 ・適用する（1.3.3） ○施工条件 ○適用する（1.3.5） ○施工時間（※追加特記仕様書による（ ）） ○施工順序（○指定なし・図示（ ）） ○工事用車両の駐車場（・指定なし・図示 ○敷地内（ ）） ○資機材置場（・指定なし・図示 ○敷地内（ ））		18 施工の立ち会い等	・ その他監督員の指示による（1.6.7）																																																																																										
章 項目 特記事項 1 ○別表2 建築物に係る新築工事等（・新築・増築 ○修繕・模様替） 工程ごとの作業内容及び解体方法 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工程</th> <th>作業内容</th> <th>分別・解体の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・建築設備、内装材等</td> <td>・有</td> <td>・手作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・無</td> <td>・手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・屋根ふき材</td> <td>・有</td> <td>・手作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・無</td> <td>・手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・外装材・上部構造部分</td> <td>・有</td> <td>・手作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・無</td> <td>・手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・基礎、基礎ぐい</td> <td>・有</td> <td>・手作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・無</td> <td>・手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・その他</td> <td>・有</td> <td>・手作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・無</td> <td>・手作業と機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table> ○別表3 特定建設資材廃棄物の種類と再資源化等を要する施設の名称及び所在地 <table border="1"> <thead> <tr> <th>廃棄物の種類</th> <th>施設の名称</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・コンクリート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・コンクリート及び鉄から成る建設資材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アスファルト</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・コンクリート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・木材</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 注）上記については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、提示する施設と異なる場合は、監督員と協議する。 種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土〔表3.2.1〕 ※再生クラッシュラン〔G〕・切込砂利又は切込砕石（1.4.1）		工程	作業内容	分別・解体の方法	・建築設備、内装材等	・有	・手作業		・無	・手作業と機械作業の併用	・屋根ふき材	・有	・手作業		・無	・手作業と機械作業の併用	・外装材・上部構造部分	・有	・手作業		・無	・手作業と機械作業の併用	・基礎、基礎ぐい	・有	・手作業		・無	・手作業と機械作業の併用	・その他	・有	・手作業		・無	・手作業と機械作業の併用	廃棄物の種類	施設の名称	所在地	・コンクリート			・コンクリート及び鉄から成る建設資材			・アスファルト			・コンクリート			・木材			19 化学物質の濃度測定	測定室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、報告すること。（1.6.9） 測定対象室及び測定箇所数 ・事務室 室名（ ） 測定箇所 各部屋（ ）箇所、測定回数（・着工前 ・着工後）室名（ ） ・会議室 測定箇所 各部屋（ ）箇所、測定回数（・着工前 ・着工後）室名（ ） ・上級室 測定箇所 各部屋（ ）箇所、測定回数（・着工前 ・着工後）室名（ ） ・休憩室 測定箇所 各部屋（ ）箇所、測定回数（・着工前 ・着工後）室名（ ） ・その他 室名（ ） 測定箇所 各部屋（ ）箇所、測定回数（・着工前 ・着工後）室名（ ） 測定方法 ※パッシブ採取による蒸気拡散式分析法 ・厚生労働省の標準法 測定物質 ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、スチレン、エチルベンゼン、パラジクロロベンゼン（学校のみ） 換気 測定対象室のすべての窓及び扉（造り付け家具、押入れ等を含む。）を開放し30分換気する。 閉鎖 測定対象室のすべての窓及び扉を5時間閉鎖する。ただし、造り付け家具、押入れ等の扉は、開放したままとする。 測定 測定は、「閉鎖」の状態のまま行う。 測定時間は、原則として24時間とする。但し24時間測定が行えない場合は、8時間測定（10時30分～18時30分）とする。 測定位置は、室中央付近の床から1.2m～1.5mの高さとする。																																							
工程	作業内容	分別・解体の方法																																																																																											
・建築設備、内装材等	・有	・手作業																																																																																											
	・無	・手作業と機械作業の併用																																																																																											
・屋根ふき材	・有	・手作業																																																																																											
	・無	・手作業と機械作業の併用																																																																																											
・外装材・上部構造部分	・有	・手作業																																																																																											
	・無	・手作業と機械作業の併用																																																																																											
・基礎、基礎ぐい	・有	・手作業																																																																																											
	・無	・手作業と機械作業の併用																																																																																											
・その他	・有	・手作業																																																																																											
	・無	・手作業と機械作業の併用																																																																																											
廃棄物の種類	施設の名称	所在地																																																																																											
・コンクリート																																																																																													
・コンクリート及び鉄から成る建設資材																																																																																													
・アスファルト																																																																																													
・コンクリート																																																																																													
・木材																																																																																													
1 ○完成図の提出書類 ○完成図（施工図、施工計画書を除く）（1.8.1～3）（表1.8.1） ※新規に作成 ・既完成図を修正 記載内容は監督職員と協議する。 完成図CADデータ（C-D-R）作成方法は「営繕工事電子納品要領」（平成14年11月改訂版）による。 ○安全に関する資料 提出 ○施工図（ ） 提出 ○施工計画書（ ） 提出 本工事に係る施工図及び施工計画書の著作権者の権利は、当該建物における使用に限り、発注者に移譲するものとする。 製作図等で原因として提出が出来ないものは、原因に変わるものとしてよい。設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出し、監督職員の承諾を受ける。 ※「営繕工事電子納品要領」による		20 完成時の提出書類	※設計GL=Bm+ mm（現状地盤高は図示）																																																																																										
備考 _____		21 工事写真	※「営繕工事電子納品要領」による																																																																																										
_____		22 設計GL	_____																																																																																										

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項
1	23 建設機械	1) 本工事においては「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」(平成9年7月31日建設省告示第1536号、最終改正平成13年4月9日国土交通省告示第487号)に基づき指定された建設機械を使用する。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議の上、必要書類を提出するものとする。 2) 本工事においては「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3年10月8日建設省経機発第249号、最終改正平成14年4月1日国総施第225号)」に基づき指定された建設機械を使用する。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年建設技術評価制公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、又はあるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着することで、排出ガス対策機械と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。 排出ガス対策建設機械、又は排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は、施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。	1	共通事項	3) 実施に当たっては、「 「可視市工におけるワンデーレスポンス実施要領」 に基づき実施する 現場の納まり、取り合い等の関係による協議の中で、形状寸法の軽微な変更は、監督員の指示による。なお、この場合請負金額の変更は行わない。 ○安全施設の使用・設置 1 安全施設の使用・設置は関係法令等を遵守するほか次のとおり講じなければならない。 (1) 原則、昇降用梯子で作業しないこと。ただし、やむを得ず作業する場合は、本作業用、補助用の2T掛としなければならない。 (2) 安全帯は一連の作業において縦綱の架け替え等が生じる場合は、本作業用、補助用の2T掛としなければならない。 ○定期安全訓練・研修等 2 受注者は、工事着手後、作業員全員の参加により月当たり、半日以上時間を割当て、次の各号から実施する内容を選択し、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施しなければならない。 さらに、工事内容や現場状況に応じて、過去の事故事例集(下記USL参照)の活用により、工事現場で予想される事故防止対策を必ず実施すること。 (1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育 (2) 当該工事内容等の周知徹底 (3) 工事安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底 (4) 当該工事における災害対策訓練 (5) その他、安全・訓練等として必要な事項 http://www.pref.gifu.lg.jp/shakai-kiban/kendo/gijutsukanri/11656/jikojireishuu.html						
24	設備工事との取り合い	本工事の施工範囲 ※図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 ※図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強 ※自動閉鎖装置取付け箇所切込み及び補強 ※駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ施工図 ※設備機器の位置、取合いなどの検討できる施工図を提出し、監督職員の承諾を受ける。	2	仮設工事	2) 仮設工事内容等の周知徹底 (1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育 (2) 当該工事内容等の周知徹底 (3) 工事安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底 (4) 当該工事における災害対策訓練 (5) その他、安全・訓練等として必要な事項 http://www.pref.gifu.lg.jp/shakai-kiban/kendo/gijutsukanri/11656/jikojireishuu.html						
25	事故報告	工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に通知するとともに、事故発生報告書を監督職員に速やかに提出すること。	3	一般事項	防水工事は、専門業者の責任施工とする。 受注者は、防水材料製作者及び防水施工者と連名で年限保証する。 なお、防水の保証年限は、10年とする。						
26	養生その他	工事施工に際し、在来部分を汚損した場合は、構築物・仕上げ共、在来にならない補修する。 ※粉じん対策 粉じんが発生する場合には、集塵機を設置すること。 工事車両の洗車及び道路の清掃をすること。 撤出時等は、周辺道路への土砂等飛散防止に努めること。 ※安全対策 工事車両の出入口及び出隅部分に透明板付の仮囲いや赤色灯を設置すること。 ・騒音対策 隣地境界地点において騒音振動測定器を設置し、測定管理すること。 ・夜間照明 仮囲い上部に仮設夜間照明を設置すること。	4	防水改修工事	2 既存防水層の処理 (3.2.3~4) ・行う(・M4AS・M4ASI・M4C・M4DI・L4X)						
27	完成写真	撮影箇所数 ※()箇所・航空写真()箇所 ○監督員の指示による 本完成写真の著作権の権利は、発注者に委譲するものとする。 提出内容 ※電子データ 1部 画素・長辺で2880PIX以上 記録方式:RGB(フルカラー)、JPEG最高画質 記録媒体:CD-R(ISO) ・カラープリント キャピトル版()部 アルバム(黒表紙金文字300mm×300mm程度) ※無し・有り ・四つ切()枚 ※アルミ顔紙・印刷用紙:A4縦 ・半切()枚 ※アルミ顔紙・撮影内容:監督員の指示による ・全紙()枚 ※アルミ顔紙・提出部数:監督員の指示による	5	塗膜防水	[3.6.2] (3.1.4)(表3.1.1)(3.6.2~3)(表3.6.1)						
28	建設発生土の処理	[3.2.5] 本工事は、建設発生土情報交換システム(以下「システム」という。)の登録対象工事であり、受注者は、工事の実施に当たっては土量、土質、土工期等に変更があった場合速やかに当該システムのデータ更新を行うものとする。 ※構外搬出適切処理 「建設発生土情報交換システム」を活用し、適切に処理する。 片道の運搬距離()km、処分費及び整備費用 無償 注)上記については積算上の条件明示であり、提示する条件と異なる場合は監督職員と協議する。 ・構内指示の場所にたい積する。 ・構内指示の場所に敷きならす。 ・岐阜県建設発生土管理基準により土壌検査を行う。	6	遮膜防水	[3.6.2] (3.1.4)(表3.1.1)(3.6.2~3)(表3.6.1)						
29	書類の書式等	本工事の施工に関して提出する書類は、発注者が受注者に提示する「工事の請負に係る書類」様式に基づき作成する。	7	防水工	防水工事は、専門業者の責任施工とする。 受注者は、防水材料製作者及び防水施工者と連名で年限保証する。 なお、防水の保証年限は、10年とする。						
30	概成工事	総合試運転を行う上で、関連工事を含めた各工事が工期のおおむね10日前までに支障のない状況まで完了していること。	8	一般事項	防水工事は、専門業者の責任施工とする。 受注者は、防水材料製作者及び防水施工者と連名で年限保証する。 なお、防水の保証年限は、10年とする。						
31	下請施工業務	本工事において、下請契約を締結する場合には、当該契約の相手方を岐阜県内に本店(建設業法(昭和24年法律第100号)に規定する主たる営業所含む。)を有する者の中から選定するよう努めること。	9	防水工	防水工事は、専門業者の責任施工とする。 受注者は、防水材料製作者及び防水施工者と連名で年限保証する。 なお、防水の保証年限は、10年とする。						
32	産業廃棄物の適正処理	産業廃棄物が搬出される工事に当たっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物の関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物の最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認すること。	10	確認済の表示	建築基準法第89条に基づく「確認があった旨」の表示をする。 ・適用する ・適用しない						
33	下請業者等	下請業者の選定に当たっては可視市入札参加資格停止の処置がなされていないこと。	11	確認済の表示	建築基準法第89条に基づく「確認があった旨」の表示をする。 ・適用する ・適用しない						
34	暴力団の排除措置	妨害又は不当要求に対する通報義務 1) 受注者は、契約の履行に当たって暴力団関係者等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報をしなければならない。なお、通報がない場合は入札参加資格を停止をすることがある。 2) 受注者は、暴力団等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に業務を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。	12	確認済の表示	建築基準法第89条に基づく「確認があった旨」の表示をする。 ・適用する ・適用しない						
35	ワンデーレスポンス	1) 本工事はワンデーレスポンス実施対象工事とする。 「ワンデーレスポンス」とは、受注者からの質問、協議への回答を、原則「その日のうち」に回答する仕組みである。 2) 受注者は、工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は適宜監督員に報告するものとする。	13	確認済の表示	建築基準法第89条に基づく「確認があった旨」の表示をする。 ・適用する ・適用しない						

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
4-3	外壁改修 (モルタル塗り仕上げ外壁改修)	<p>① シール工法 (4.2.2)(4.4.7)</p> <p>② バテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>③ 欠損部改修工法</p> <p>鉄筋等の防錆処理 ④ 行う (4.2.2)(4.4.3)(4.4.8)</p> <p>⑤ 充填工法</p> <p>⑥ エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル ・モルタル塗替え工法 (4.2.2)(4.4.9)</p> <p>既製目地材 ・使用する (形状:) 仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※図示</p> <p>既存モルタルの撤去 (4.4.4)</p> <p>※行わない ・行う 範囲 ※図示 撤去後の処置 下記 ・「充填工法」・「モルタル塗替え工法」を行う (4.2.2)(4.4.10~15)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類</th> <th colspan="2">フコビンの本数 (本/m2)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m2)</th> <th rowspan="2">充填量 (ml/箇所)</th> <th rowspan="2">注入量 (ml/箇所)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・フコビニング 部分球 樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・フコビニング 全面球 樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・フコビニング 全面 樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>⑦ 注入口付フコビニング 部分球 樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・注入口付フコビニング 全面球 樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・注入口付フコビニング 全面球 樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>・充填工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・モルタル塗替え工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(狭幅部のアンカーピン及び注入口は幅中央に各々5本/mとする。)</p> <p>アンカーピンニング改修工法 ※引張試験を1箇所/100㎡かつ4面行うこと 引張強度は1.2N/㎡以上とする</p> <p>アンカーピン (4.2.2) ※ステンレス鋼 (SUS304) 呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの</p> <p>注入口付アンカーピン (4.2.2) ※ステンレス鋼 (SUS304) 呼び径6mm</p> <p>・充填工法 (4.2.2)(4.4.8) ・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル ・モルタル塗替え工法 (4.2.2)(4.4.9) 既製目地材 ・使用する (形状:) 仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※図示</p>	改修工法の種類	フコビンの本数 (本/m2)		注入口の箇所数 (箇所/m2)		充填量 (ml/箇所)	注入量 (ml/箇所)	一般部	指定部	一般部	指定部	・フコビニング 部分球 樹脂注入工法	※16	※25	※12	※20	※25	※25	・フコビニング 全面球 樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※25	・フコビニング 全面 樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※50	⑦ 注入口付フコビニング 部分球 樹脂注入工法	※16	※16	※9	※16	※25	※25	・注入口付フコビニング 全面球 樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※25	・注入口付フコビニング 全面球 樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※50	・充填工法							・モルタル塗替え工法							4-4	外壁改修 (タイル張り仕上げ外壁改修)	<p>・有機系接着剤による陶磁器質タイル張り シーリング材の種類 打ち継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系 伸縮調整目地その他目地 ※変成シリコーン系</p> <p>既存タイルの撤去 (4.1.4)(4.5.4)</p> <p>※行わない ・行う 範囲 ※図示 切り込み深さ () 面まで。 撤去後の処置 ・「9 ひび割れ部改修工法」・「11 ひび割れ部改修工法」の後、 下記 ・「タイル部分張替え工法」・「タイル張替え工法」を行う (4.2.2)(4.5.9~15)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類</th> <th colspan="2">フコビンの本数 (本/m2)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m2)</th> <th rowspan="2">充填量 (ml/箇所)</th> <th rowspan="2">注入量 (ml/箇所)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・フコビニング 部分球 樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・フコビニング 全面球 樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・フコビニング 全面 樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>⑧ 注入口付フコビニング 部分球 樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・注入口付フコビニング 全面球 樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・注入口付フコビニング 全面球 樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>・充填工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・モルタル塗替え工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(狭幅部のアンカーピン及び注入口は幅中央に各々5本/mとする。)</p> <p>アンカーピンニング改修工法 (4.4.10~15) ※引張試験を1箇所/100㎡かつ4面行うこと 引張強度は1.2N/㎡以上とする</p> <p>アンカーピン (4.2.2) ※ステンレス鋼 (SUS304) 呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの</p> <p>注入口付アンカーピン (4.2.2) ※ステンレス鋼 (SUS304) 呼び径6mm</p> <p>・タイル部分張替え工法 (4.2.2)(4.5.7~8) 接着剤の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・JIS A 5557による一液反応硬化変性シリコーン樹脂系 ・JIS A 5557による一液反応硬化形ポリウレタン樹脂系</p> <p>・タイル張替え工法 接着剤の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・JIS A 5557による一液反応硬化変性シリコーン樹脂系 ・JIS A 5557による一液反応硬化形ポリウレタン樹脂系</p> <p>伸縮目地及びひび割れ誘発目地 位置 ※改修標準仕様書表4.5.11による</p> <p>タイル張り下地等の下地モルタルの接着剤の種類 ④ 行う ・行わない</p>	改修工法の種類	フコビンの本数 (本/m2)		注入口の箇所数 (箇所/m2)		充填量 (ml/箇所)	注入量 (ml/箇所)	一般部	指定部	一般部	指定部	・フコビニング 部分球 樹脂注入工法	※16	※25	※12	※20	※25	※25	・フコビニング 全面球 樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※25	・フコビニング 全面 樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※50	⑧ 注入口付フコビニング 部分球 樹脂注入工法	※16	※16	※9	※16	※25	※25	・注入口付フコビニング 全面球 樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※25	・注入口付フコビニング 全面球 樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※50	・充填工法							・モルタル塗替え工法							4-5	外壁改修 (塗り仕上げ外壁改修)	<p>① 所要量の確認 (4.6.2)(表4.6.1)</p> <p>② 既存塗膜等の除去及び下地処理 (4.6.3)(表4.6.1)(表4.6.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> <th>下地面の補修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> <td>4-1~4-2による</td> </tr> <tr> <td>⑨ 高圧水洗工法 (30~70MPa)</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離剤工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・水洗い工法 (15MPa程度)</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(デッキブラシ併用)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・その他 ()</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>下地調整 (4.6.3) ※下地調整塗材 (C-2) ・ポリマーセメントモルタル ・防水形仕上げ塗材主材</p> <p>既存仕上塗材にアスベスト含有が確認されたものは、9. 環境配慮改修工事の (9.1.3) アスベスト含有吹付け材の除去に従って除去を行う。</p> <p>建物内部に使用するユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤 (以下「ユリア樹脂等」という。) を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外</p> <p>新規仕上塗材の種類 (4.1.5)(4.2.2)(4.6.5)(表4.2.4)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>呼び名</th> <th>防火材料</th> <th>仕上げの形状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・薄付け 仕上塗材</td> <td>・外装薄塗材 S i ・可とう形外装薄塗材 S i ・外装薄塗材 E ・可とう形外装薄塗材 E ・防水形外装薄塗材 E</td> <td>・砂壁状 ・ゆず肌状 (吹付け・ローラー) ・さざ波状 ・平たん状 ・凹凸状 (吹付け・ローラー) ・着色骨材砂壁状 (吹付け・こて塗)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・厚付け 仕上塗材</td> <td>・外装厚塗材 C ・外装厚塗材 S i ・外装厚塗材 E</td> <td>・吹出し・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状・ひき起こし ・かき落とし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑩ 複層 仕上塗材</td> <td>・複層塗材 C E ・可とう形複層塗材 C E ・複層塗材 S i ・複層塗材 E ・複層塗材 R E ・防水形複層塗材 C E ・防水形複層塗材 E ・防水形複層塗材 R E ・防水形複層塗材 R S</td> <td>・吹付け・ローラー ・上塗材 ・上塗材 ・耐水性 ※耐水性3種 ・溶媒 ※水系・溶剤系・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系 ・外観 ※つや有り (※1色・2色) ・防水形複層塗材 R E ・防水形複層塗材 R S</td> <td>・凹凸模様 ・可とう形 ・可とう形改修塗材 C E ・耐水性 ※耐熱型3種 ・上塗材 ・溶媒 ※水系・溶剤系・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系 ・外観 ※つやあり・つやなし ・メタリック</td> </tr> <tr> <td>・可とう形 改修用 仕上塗材</td> <td>・可とう形改修塗材 R E ・可とう形改修塗材 C E</td> <td>・耐水性 ※耐熱型3種 ・上塗材</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4 マスチック 塗材塗り (4.6.6)</p>	工法	処理範囲	下地面の補修	・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・図示	4-1~4-2による	⑨ 高圧水洗工法 (30~70MPa)	※既存仕上面全体 ・図示		・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・図示		・水洗い工法 (15MPa程度)	※既存仕上面全体 ・図示		(デッキブラシ併用)			・その他 ()	※既存仕上面全体 ・図示		種類	呼び名	防火材料	仕上げの形状	・薄付け 仕上塗材	・外装薄塗材 S i ・可とう形外装薄塗材 S i ・外装薄塗材 E ・可とう形外装薄塗材 E ・防水形外装薄塗材 E	・砂壁状 ・ゆず肌状 (吹付け・ローラー) ・さざ波状 ・平たん状 ・凹凸状 (吹付け・ローラー) ・着色骨材砂壁状 (吹付け・こて塗)		・厚付け 仕上塗材	・外装厚塗材 C ・外装厚塗材 S i ・外装厚塗材 E	・吹出し・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状・ひき起こし ・かき落とし		⑩ 複層 仕上塗材	・複層塗材 C E ・可とう形複層塗材 C E ・複層塗材 S i ・複層塗材 E ・複層塗材 R E ・防水形複層塗材 C E ・防水形複層塗材 E ・防水形複層塗材 R E ・防水形複層塗材 R S	・吹付け・ローラー ・上塗材 ・上塗材 ・耐水性 ※耐水性3種 ・溶媒 ※水系・溶剤系・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系 ・外観 ※つや有り (※1色・2色) ・防水形複層塗材 R E ・防水形複層塗材 R S	・凹凸模様 ・可とう形 ・可とう形改修塗材 C E ・耐水性 ※耐熱型3種 ・上塗材 ・溶媒 ※水系・溶剤系・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系 ・外観 ※つやあり・つやなし ・メタリック	・可とう形 改修用 仕上塗材	・可とう形改修塗材 R E ・可とう形改修塗材 C E	・耐水性 ※耐熱型3種 ・上塗材		7	塗装改修工事	<p>④ 塗装 (7.4.2~7.15.2)(表7.4.1~7.15.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">塗装の種類</th> <th rowspan="2">塗装面</th> <th colspan="2">工程</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP) 種類 ※1種</td> <td>木部 (外部)</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>木部 (内部)</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※A種・B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・クリアラッカー塗り (CL)</td> <td>垂れめつき鋼面 (鋼製建具)</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※A種 ※B種</td> <td>※A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)</td> <td>屋内木部</td> <td>(表7.6.1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>(表7.6.2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・アクリル樹脂系水分散系塗料塗り (NAD)</td> <td>垂れめつき鋼面</td> <td>(表7.6.2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋内のコンクリート面</td> <td>※B種</td> <td>・B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">⑪ 耐水性塗料塗り (DP)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>・A種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>上塗り</td> <td>① B種</td> <td>・C種</td> </tr> <tr> <td>垂れめつき鋼面</td> <td>・A種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上塗り</td> <td>・A種</td> <td>・B種</td> <td>・C種</td> </tr> <tr> <td>・1級</td> <td>・2級</td> <td>・3級</td> </tr> <tr> <td>・2級</td> <td>・3級</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート面</td> <td>・A-1種</td> <td>・A-2種</td> <td>・B-1種</td> <td>・B-2種</td> <td>・C-1種</td> <td>・C-2種</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・A-1種</td> <td>・A-2種</td> <td>・B-1種</td> <td>・B-2種</td> <td>・C-1種</td> <td>・C-2種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・つや有り合成樹脂 エマルジョンペイント塗り (EP-G)</td> <td>屋内木部</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>屋内鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・合成樹脂エマルジョン (EP)</td> <td>垂れめつき鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面</td> <td>※B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・合成樹脂エマルジョン 模様塗料塗り (EP-T)</td> <td>屋内コンクリート面、モルタル面、ガラス面、せっこうボード面、木部等</td> <td>・A種</td> <td>・A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※B種</td> <td>・C種</td> </tr> <tr> <td>・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)</td> <td>木部</td> <td>・A種 ※B種</td> <td>・A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>・ラッカーエナメル塗り (LE)</td> <td></td> <td>・A種 ※B種</td> <td>・A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>・オイルステイン塗り (OS)</td> <td>木部</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・木材保護塗料塗り (WP)</td> <td>木部</td> <td>・A種 ※B種</td> <td>・A種 ※B種</td> </tr> </tbody> </table> <p>つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り (コンクリート面、モルタル面、ガラス面、せっこうボード面、その他ボード面) の塗替えの場合のみ止め ※改修標準仕様書7.9.1の工程の下塗りをし止めシーラーとする 合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のみ止め ※改修標準仕様書7.10.1の工程の下塗りをし止めシーラーとする</p> <p>・高日射反射塗料塗り [G] 下地調整 (改修標準仕様書表7.2.2) ・RA種 ・RB種 ・RC種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工程</th> <th rowspan="2">規格番号</th> <th colspan="2">塗料その他</th> <th rowspan="2">塗付け量 (kg/m²)</th> </tr> <tr> <th>規格名称</th> <th>種類 等級</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗料塗り</td> <td>JISK5675</td> <td>屋根用塗料</td> <td>2種 ・1級 ・2級 ・3級</td> <td>塗料製造所の仕様による</td> </tr> </tbody> </table>	塗装の種類	塗装面	工程		塗替え	新規	・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP) 種類 ※1種	木部 (外部)	※B種	※A種	木部 (内部)	※B種	※B種	鉄鋼面	※B種	※A種・B種	・クリアラッカー塗り (CL)	垂れめつき鋼面 (鋼製建具)	※B種	※B種	木部	※A種 ※B種	※A種 ※B種	・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)	屋内木部	(表7.6.1)		鉄鋼面	(表7.6.2)		・アクリル樹脂系水分散系塗料塗り (NAD)	垂れめつき鋼面	(表7.6.2)		屋内のコンクリート面	※B種	・B種	⑪ 耐水性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	・A種	※A種	上塗り	① B種	・C種	垂れめつき鋼面	・A種	※A種	上塗り	・A種	・B種	・C種	・1級	・2級	・3級	・2級	・3級		コンクリート面	・A-1種	・A-2種	・B-1種	・B-2種	・C-1種	・C-2種	押出成形セメント板面	・A-1種	・A-2種	・B-1種	・B-2種	・C-1種	・C-2種	・つや有り合成樹脂 エマルジョンペイント塗り (EP-G)	屋内木部	※B種	※A種	屋内鉄鋼面	※B種	※A種 ※B種	・合成樹脂エマルジョン (EP)	垂れめつき鋼面	※B種	※A種 ※B種	コンクリート面	※B種		・合成樹脂エマルジョン 模様塗料塗り (EP-T)	屋内コンクリート面、モルタル面、ガラス面、せっこうボード面、木部等	・A種	・A種 ※B種		※B種	・C種	・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	木部	・A種 ※B種	・A種 ※B種	・ラッカーエナメル塗り (LE)		・A種 ※B種	・A種 ※B種	・オイルステイン塗り (OS)	木部			・木材保護塗料塗り (WP)	木部	・A種 ※B種	・A種 ※B種	工程	規格番号	塗料その他		塗付け量 (kg/m ²)	規格名称	種類 等級	塗料塗り	JISK5675	屋根用塗料	2種 ・1級 ・2級 ・3級	塗料製造所の仕様による
改修工法の種類	フコビンの本数 (本/m2)			注入口の箇所数 (箇所/m2)		充填量 (ml/箇所)	注入量 (ml/箇所)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・フコビニング 部分球 樹脂注入工法	※16	※25	※12	※20	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・フコビニング 全面球 樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・フコビニング 全面 樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※50																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
⑦ 注入口付フコビニング 部分球 樹脂注入工法	※16	※16	※9	※16	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・注入口付フコビニング 全面球 樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・注入口付フコビニング 全面球 樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※50																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・充填工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・モルタル塗替え工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
改修工法の種類	フコビンの本数 (本/m2)		注入口の箇所数 (箇所/m2)		充填量 (ml/箇所)	注入量 (ml/箇所)																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・フコビニング 部分球 樹脂注入工法	※16	※25	※12	※20	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・フコビニング 全面球 樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・フコビニング 全面 樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※50																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
⑧ 注入口付フコビニング 部分球 樹脂注入工法	※16	※16	※9	※16	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・注入口付フコビニング 全面球 樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・注入口付フコビニング 全面球 樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※50																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・充填工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・モルタル塗替え工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
工法	処理範囲	下地面の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・サンダー工法	※既存仕上面全体 ・図示	4-1~4-2による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑨ 高圧水洗工法 (30~70MPa)	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・水洗い工法 (15MPa程度)	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
(デッキブラシ併用)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・その他 ()	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種類	呼び名	防火材料	仕上げの形状																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・薄付け 仕上塗材	・外装薄塗材 S i ・可とう形外装薄塗材 S i ・外装薄塗材 E ・可とう形外装薄塗材 E ・防水形外装薄塗材 E	・砂壁状 ・ゆず肌状 (吹付け・ローラー) ・さざ波状 ・平たん状 ・凹凸状 (吹付け・ローラー) ・着色骨材砂壁状 (吹付け・こて塗)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・厚付け 仕上塗材	・外装厚塗材 C ・外装厚塗材 S i ・外装厚塗材 E	・吹出し・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状・ひき起こし ・かき落とし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑩ 複層 仕上塗材	・複層塗材 C E ・可とう形複層塗材 C E ・複層塗材 S i ・複層塗材 E ・複層塗材 R E ・防水形複層塗材 C E ・防水形複層塗材 E ・防水形複層塗材 R E ・防水形複層塗材 R S	・吹付け・ローラー ・上塗材 ・上塗材 ・耐水性 ※耐水性3種 ・溶媒 ※水系・溶剤系・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系 ・外観 ※つや有り (※1色・2色) ・防水形複層塗材 R E ・防水形複層塗材 R S	・凹凸模様 ・可とう形 ・可とう形改修塗材 C E ・耐水性 ※耐熱型3種 ・上塗材 ・溶媒 ※水系・溶剤系・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系 ・外観 ※つやあり・つやなし ・メタリック																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・可とう形 改修用 仕上塗材	・可とう形改修塗材 R E ・可とう形改修塗材 C E	・耐水性 ※耐熱型3種 ・上塗材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
塗装の種類	塗装面	工程																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		塗替え	新規																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP) 種類 ※1種	木部 (外部)	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	木部 (内部)	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	鉄鋼面	※B種	※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・クリアラッカー塗り (CL)	垂れめつき鋼面 (鋼製建具)	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	木部	※A種 ※B種	※A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)	屋内木部	(表7.6.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	鉄鋼面	(表7.6.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・アクリル樹脂系水分散系塗料塗り (NAD)	垂れめつき鋼面	(表7.6.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内のコンクリート面	※B種	・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑪ 耐水性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	・A種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	上塗り	① B種	・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	垂れめつき鋼面	・A種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
上塗り	・A種	・B種	・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・1級	・2級	・3級																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・2級	・3級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
コンクリート面	・A-1種	・A-2種	・B-1種	・B-2種	・C-1種	・C-2種																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
押出成形セメント板面	・A-1種	・A-2種	・B-1種	・B-2種	・C-1種	・C-2種																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・つや有り合成樹脂 エマルジョンペイント塗り (EP-G)	屋内木部	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	屋内鉄鋼面	※B種	※A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・合成樹脂エマルジョン (EP)	垂れめつき鋼面	※B種	※A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	コンクリート面	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・合成樹脂エマルジョン 模様塗料塗り (EP-T)	屋内コンクリート面、モルタル面、ガラス面、せっこうボード面、木部等	・A種	・A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		※B種	・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	木部	・A種 ※B種	・A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ラッカーエナメル塗り (LE)		・A種 ※B種	・A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・オイルステイン塗り (OS)	木部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・木材保護塗料塗り (WP)	木部	・A種 ※B種	・A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
工程	規格番号	塗料その他		塗付け量 (kg/m ²)																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		規格名称	種類 等級																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
塗料塗り	JISK5675	屋根用塗料	2種 ・1級 ・2級 ・3級	塗料製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4-4	外壁改修 (タイル張り仕上げ外壁改修)	<p>① ひび割れ部改修 (4.5.2)</p> <p>既存タイルの撤去 ※行わない ④ 行う 範囲 ※図示 切り込み深さ () 面まで 撤去後の処置 ⑦ 「4-2の1 ひび割れ部改修工法」の後、「4-2の2 欠損部改修」を行う ⑧ 「4-3の1 ひび割れ部改修工法」の後、「4-3の2 欠損部改修」を行う (4.2.2)(4.5.5~6)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅 (mm)</th> <th>注入口間隔 (mm)</th> <th>注入量 (ml/m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0未満</td> <td>200~300</td> <td>・130</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>50~100</td> <td>※40</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>100~200</td> <td>※70</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>150~250</td> <td>※130</td> </tr> </tbody> </table> <p>エポキシ樹脂 ※低粘度形 (0.5mm未満) ※中粘度形 (0.5mm以上) (4.2.2)</p> <p>コア抜き取り検査 (4.3.4) ・行う (抜き取り部の補修方法:)</p> <p>・Uカットシーリング材充填工法 (4.2.2)(4.5.6) ・シーリング材 充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う ・行わない ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・タイル部分張替え工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.5.3)(4.5.7~8) 接着剤の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・JIS A 5557による一液反応硬化変性シリコーン樹脂系 ・JIS A 5557による一液反応硬化形ポリウレタン樹脂系</p> <p>⑨ タイル張替え工法 接着剤の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・JIS A 5557による一液反応硬化変性シリコーン樹脂系 ・JIS A 5557による一液反応硬化形ポリウレタン樹脂系</p> <p>伸縮目地及びひび割れ誘発目地 位置 ※改修標準仕様書表4.5.11による</p> <p>タイル張り下地等の下地モルタルの接着剤の種類 ④ 行う ・行わない</p>	種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	200~300	・130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	※40		0.3以上~0.5未満	100~200	※70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	※130	4	目地改修	<p>・目地ひび割れ部改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.5.16)</p> <p>既存調査モルタル ・使用する (4.1.4)(4.2.2)(4.5.16)</p> <p>・伸縮調整目地改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.5.16) 伸縮調整目地 位置 ※図示 寸法 幅 () mm 深さ () mm</p> <p>・有機系接着剤による陶磁器質タイル張り シーリング材の種類 打ち継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系 伸縮調整目地その他目地 ※変成シリコーン系</p> <p>・目地ひび割れ部改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.5.16) 既存調査モルタル ・使用する (4.1.4)(4.2.2)(4.5.16)</p> <p>・伸縮調整目地改修工法 (4.1.4)(4.2.2)(4.5.16) 伸縮調整目地 位置 ※図示 寸法 幅 () mm 深さ () mm</p>	7	塗装改修工事	<p>① 材料 (7.1.3) 屋内に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする (箇所:)</p> <p>② 下地調整 (7.2.1)(表7.2.1~7)</p> <p>既存塗膜の除去範囲 (塗替えでRB種の場合) (7.2.1)(表7.2.1~7) ※塗替え面積の30% ・図示</p> <p>下地調整 (7.2.2~7)(表7.2.1~7)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">下地面の種類</th> <th colspan="2">下地調整の種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木部</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※RB種</td> <td>※RA種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>垂れめつき鋼面</td> <td>※RB種</td> <td>※RA種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>垂れめつき鋼面 (鋼製建具)</td> <td>※RB種</td> <td>※RC種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モルタル面、ガラス面</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td>・行う</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種</td> <td>・行う</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP)、押出成形セメント板面</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種</td> <td>・行う</td> </tr> <tr> <td>石こうボード面、その他ボード面</td> <td>※RB種</td> <td>・RA種 ・RB種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※既存塗膜の状態を確認し監督員と協議すること</p> <p>③ 錆止め塗料塗り (7.3.2~3)(表7.3.1~4)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鉄鋼面</th> <th rowspan="2">塗装面</th> <th colspan="2">塗料</th> <th rowspan="2">工程</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">屋内 (EP-G以外)</td> <td>塗替え</td> <td>※A種</td> <td>※C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規: 見え掛り部分</td> <td>※A種</td> <td>※A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋外</td> <td>塗替え</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規: 見え隠れ部分</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋内 (EP-G)</td> <td>塗替え</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規: 見え掛り部分</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">垂れめつき鋼面</td> <td>塗替え</td> <td>※A種</td> <td>※C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>※A種</td> <td>※A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋外</td> <td>塗替え</td> <td>※C種</td> <td>※C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>※C種</td> <td>※A種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修	塗替え	新規	木部	※RB種	・RA種 ・RB種		鉄鋼面	※RB種	※RA種		垂れめつき鋼面	※RB種	※RA種		垂れめつき鋼面 (鋼製建具)	※RB種	※RC種		モルタル面、ガラス面	※RB種	・RA種 ・RB種	・行う	コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※RB種	・RA種	・行う	コンクリート面 (DP)、押出成形セメント板面	※RB種	・RA種	・行う	石こうボード面、その他ボード面	※RB種	・RA種 ・RB種		鉄鋼面	塗装面	塗料		工程	塗替え	新規	屋内 (EP-G以外)	塗替え	※A種	※C種		新規: 見え掛り部分	※A種	※A種		屋外	塗替え	※A種	※B種		新規: 見え隠れ部分	※A種	※B種		屋内 (EP-G)	塗替え	※B種	※A種		新規: 見え掛り部分	※B種	※A種		垂れめつき鋼面	塗替え	※A種	※C種		新規	※A種	※A種		屋外	塗替え	※C種	※C種		新規	※C種	※A種																																																																																																																																																																																													
種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	200~300	・130																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	※40																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.3以上~0.5未満	100~200	※70																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	※130																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下地面の種類	下地調整の種類		ひび割れ部の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	塗替え	新規																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
木部	※RB種	・RA種 ・RB種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鉄鋼面	※RB種	※RA種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
垂れめつき鋼面	※RB種	※RA種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
垂れめつき鋼面 (鋼製建具)	※RB種	※RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
モルタル面、ガラス面	※RB種	・RA種 ・RB種	・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※RB種	・RA種	・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート面 (DP)、押出成形セメント板面	※RB種	・RA種	・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
石こうボード面、その他ボード面	※RB種	・RA種 ・RB種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鉄鋼面	塗装面	塗料		工程																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		塗替え	新規																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
屋内 (EP-G以外)	塗替え	※A種	※C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	新規: 見え掛り部分	※A種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
屋外	塗替え	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	新規: 見え隠れ部分	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
屋内 (EP-G)	塗替え	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	新規: 見え掛り部分	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
垂れめつき鋼面	塗替え	※A種	※C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	新規	※A種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
屋外	塗替え	※C種	※C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	新規	※C種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
備考						承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	可児市土田地区センター外部改修工事	工事設計図																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
								2020-01	A-103	図面名	特記仕様書 (3)	scale A2: - A3: -																																																																																																																																																																																																																																																																																																						



株式会社 三宅設計

TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士 三宅 晶 信 第68278号

承認

設計

設計年月日

NO.

工事名 可児市土田地区センター外部改修工事

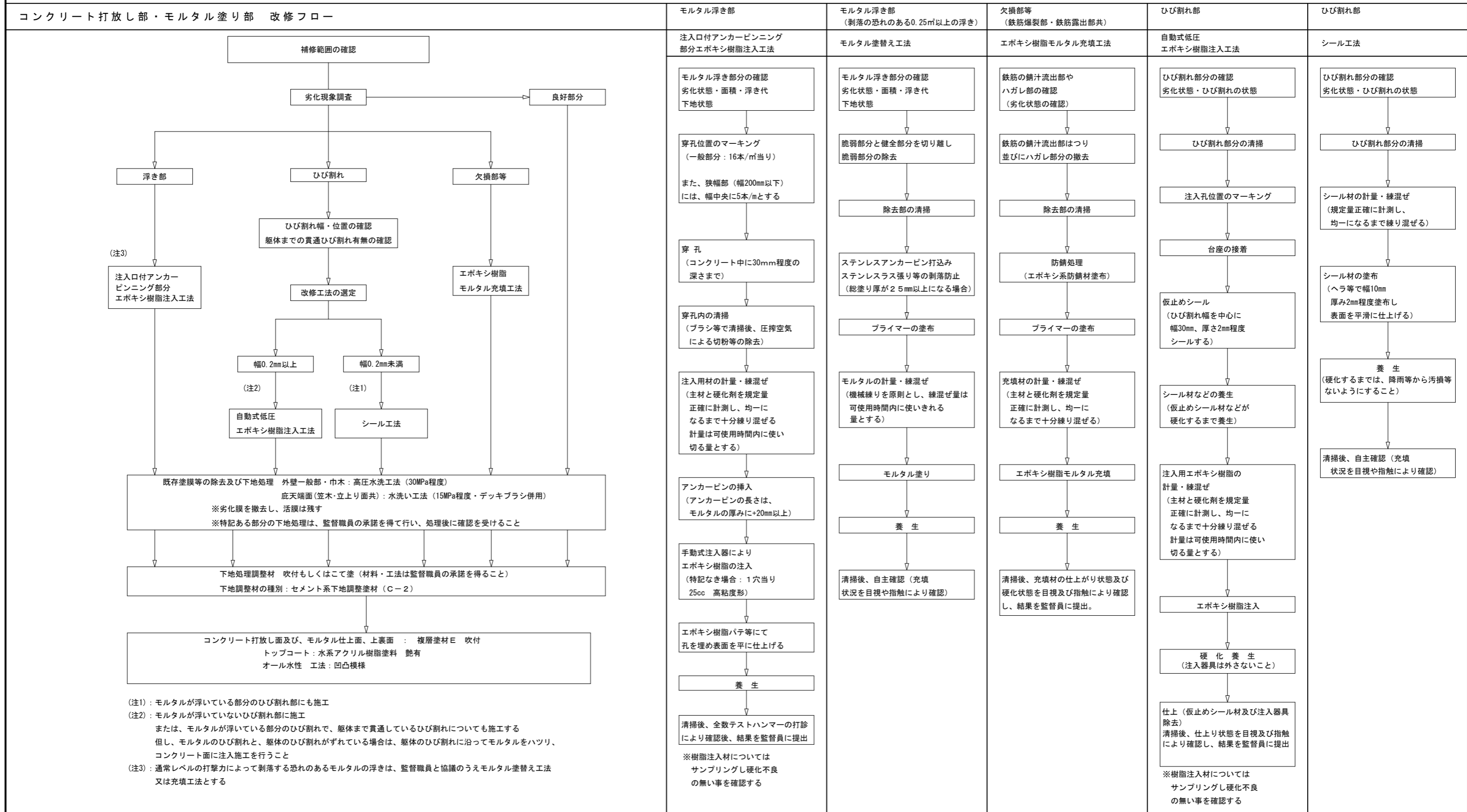
工事設計図

図面名 特記仕様書 (3)

scale A2: -
A3: -

改修工法フロー図-1 (コンクリート打放し面・モルタル面)

特記なき事項は、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版による



改修特記事項

- 仮設足場設置後、改修フローチャートに則り、施工対象箇所を現地調査すること。
- 調査の際、外壁診断技術をもつ者が必ず立ち会い、補修範囲をマーキングすること。
- マーキングは色分け等を行い、タイル面・下地モルタル浮き、クラック補修範囲を明示すること。
- マーキングにて補修範囲を示した後、監督員による現場確認を行い、補修工事範囲の決定をする。
- 設計図と補修範囲が大きく相違する場合、監督員と協議を行うこと。

備考



株式会社 三宅設計

TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅晶 第68278号

承認

設計

設計年月日

2020-01

NO.

A-104

工事名

可見市土田地区センター外部改修工事

工事設計図

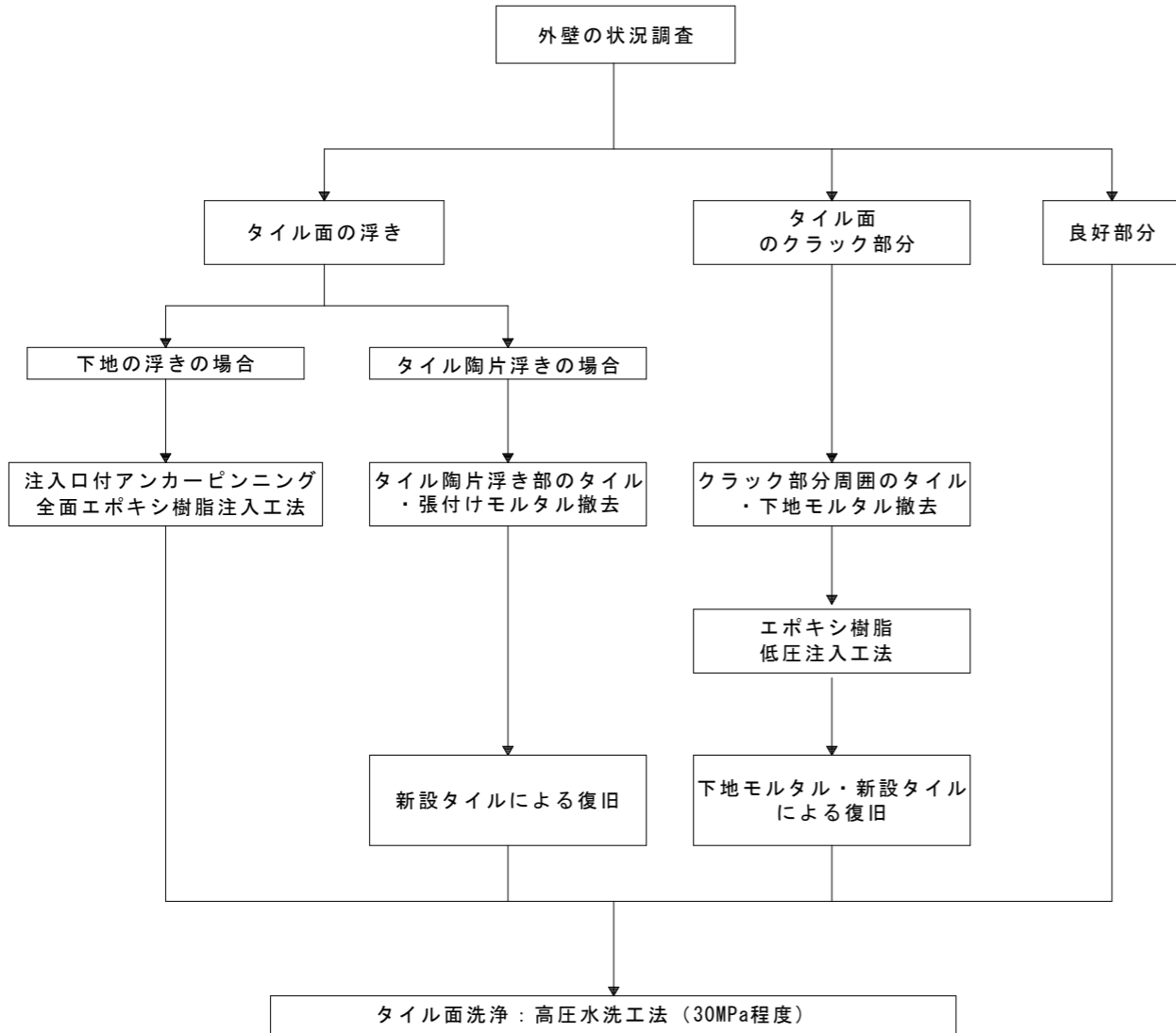
図面名

コンクリート打放し部・モルタル部改修フロー図 scale A2: ー A3: ー

改修工法フロー図－２（外壁タイル張り面）

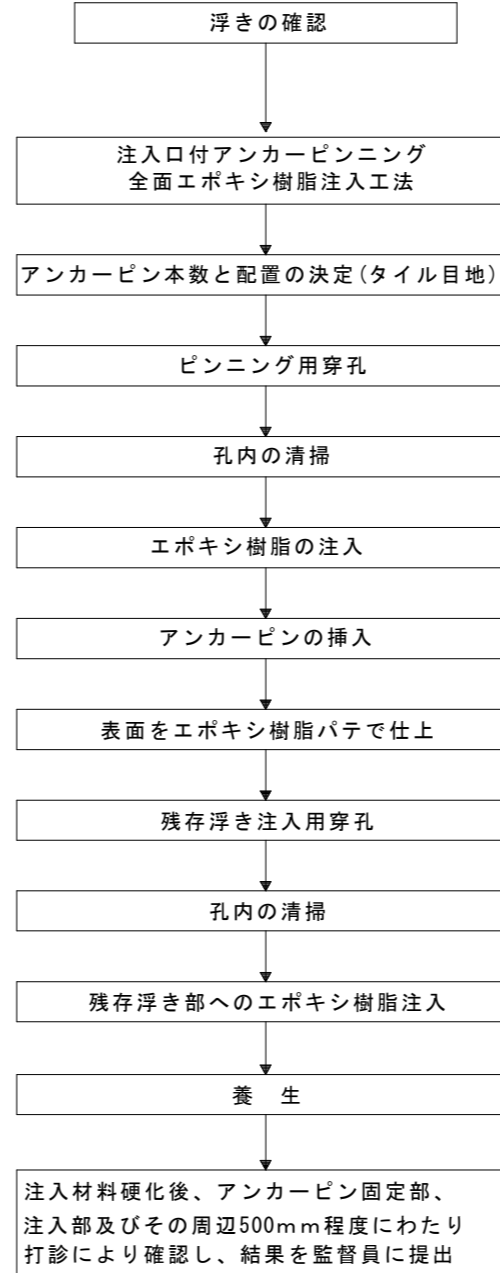
特記なき事項は、公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版による

タイル張部 改修フロー



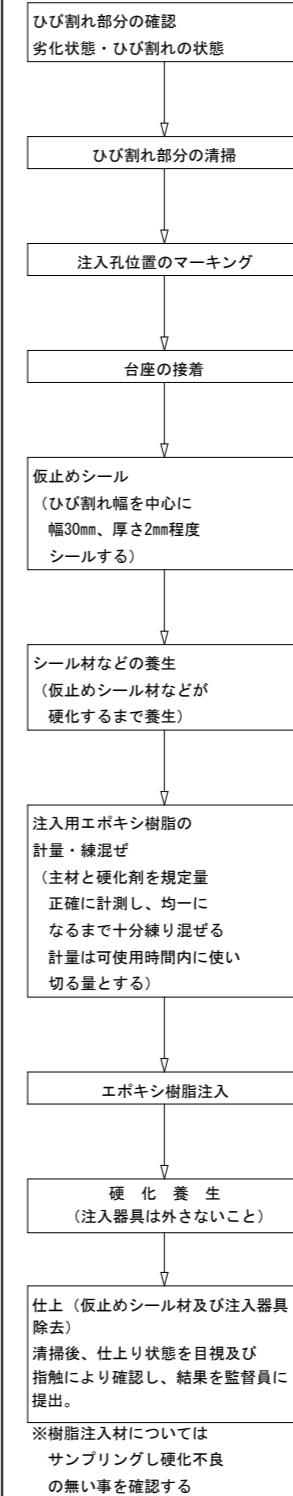
タイル浮き補修

注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法



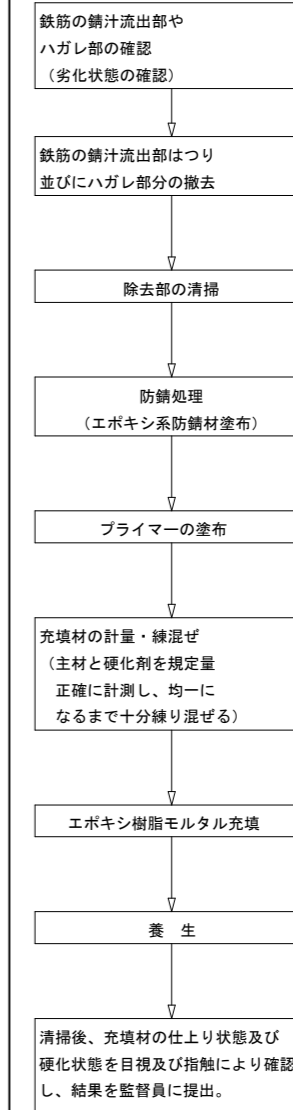
躯体コンクリートひび割れ部

自動式低圧エポキシ樹脂注入工法



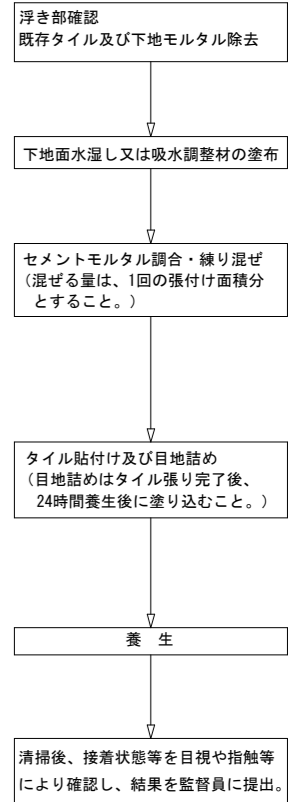
欠損部等 (鉄筋爆裂部・鉄筋露出部共)

エポキシ樹脂モルタル充填工法



タイル陶片浮き補修

部分張替工法



改修特記事項

- 1 仮設足場設置後、改修フローチャートに則り、施工対象箇所を現地調査すること。
- 2 調査の際、外壁診断技術をもつ者が必ず立ち会い、補修範囲をマーキングすること。
- 3 マーキングは色分け等を行い、タイル面・下地モルタル浮き、クラック補修範囲を明示すること。
- 4 マーキングにて補修範囲を示した後、監督員による現場確認を行い、補修工事範囲の決定をする。
- 5 設計図と補修範囲が大きく相違する場合、監督員と協議を行うこと。

備考



株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士 三宅 晶 信 第68278号

承認

設計

設計年月日

2020-01

NO.

A-105

工事名

可児市土田地区センター外部改修工事

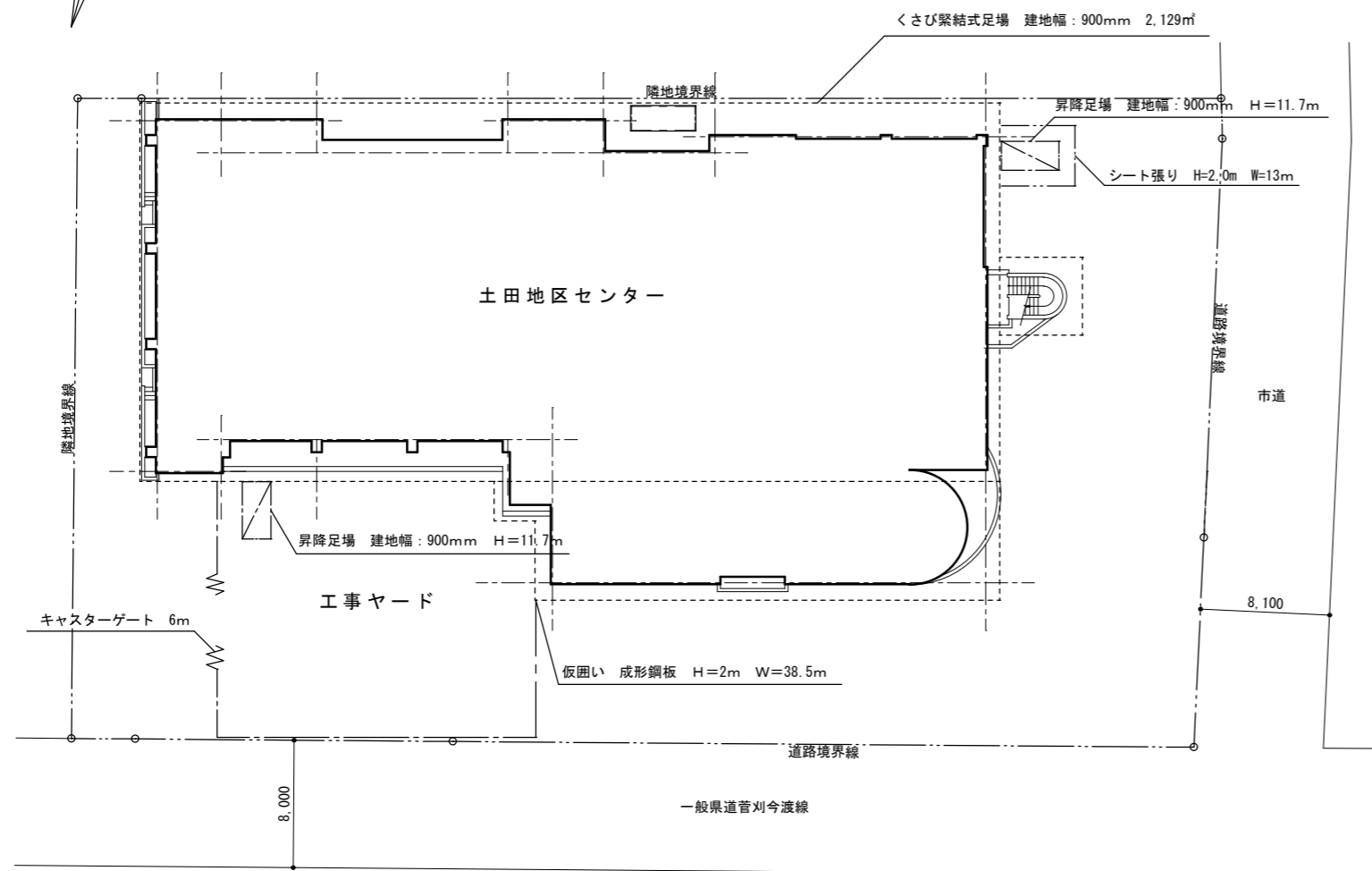
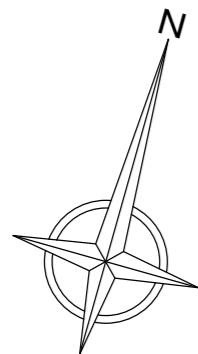
工事設計図

図面名

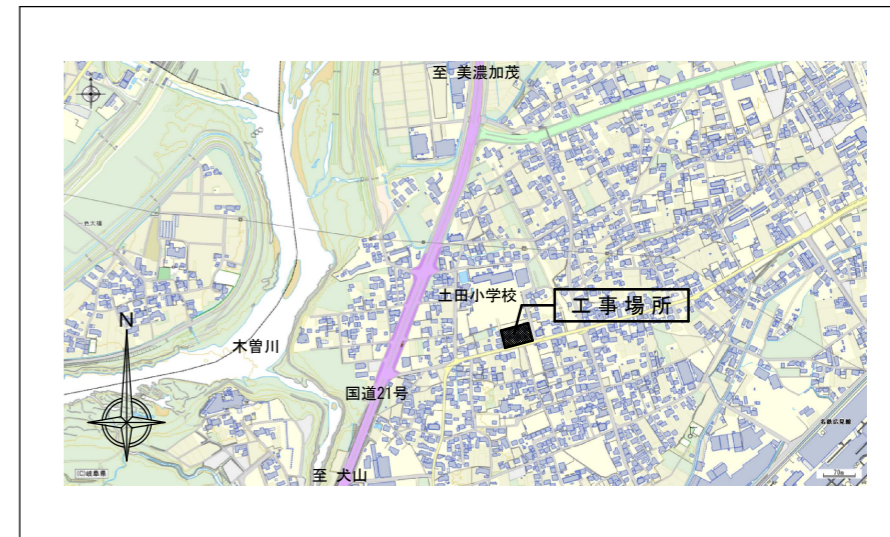
タイル張り部改修フロー図

scale

A2 : -
A3 : -



配置図 S=1/300



付近見取図

建物概要	
所在地	岐阜県可児市土田2352-2
地区・地域	第一種住居地域 防火指定なし
敷地面積	2,577.11 m ²
建築面積	1,279.53 m ² (公民館: 1,273.53 m ² ・プロパン庫: 6.00 m ²)
延床面積	1,587.43 m ² (公民館: 1,581.43 m ² ・プロパン庫: 6.00 m ²)

■ 特記事項

1. 工事着工に先立ち現状敷地、建物、周辺状況、及び監督員の指示する事項について現地調査を行ない、その結果を十分反映した工事計画、仮設計画を立案し、工事着手前に発注者の承諾を受けるものとする。
2. 工事期間中の危険防止対策、騒音、振動、工事車両による交通障害対策等などの、工事の進捗によって発生が予想される障害等に対しては、事前に支障のない工事計画を立て、万全の対策講じたうえで工事を行なうものとする。
3. 施設利用者、及び近隣・周辺環境等には十分配慮をし、足場掛払い時や資材の搬入搬出等の必要と認められる場合に、工事車両の通行の際に交通誘導員を配置する。
4. 工事ヤード部分とその他の部分とは、安全対策として仮囲いにて確実に区画を行なうものとする。
5. 工事期間中、既存の施設に破損、汚損を生じさせた場合は、工事受注者の責任において、復旧を行なうものとする。
6. 工事受注者は工事期間中において、工事進捗に合わせた必要な仮設対策等について、監督員より指示のある場合はそれに従うものとする。

備考

株式会社 三宅設計
 TEL 0574 (62) 1881
 FAX 0574 (62) 5432
 1級建築士 三宅 晶 信 第68278号

承認

設計

設計年月日

2020-01

NO.

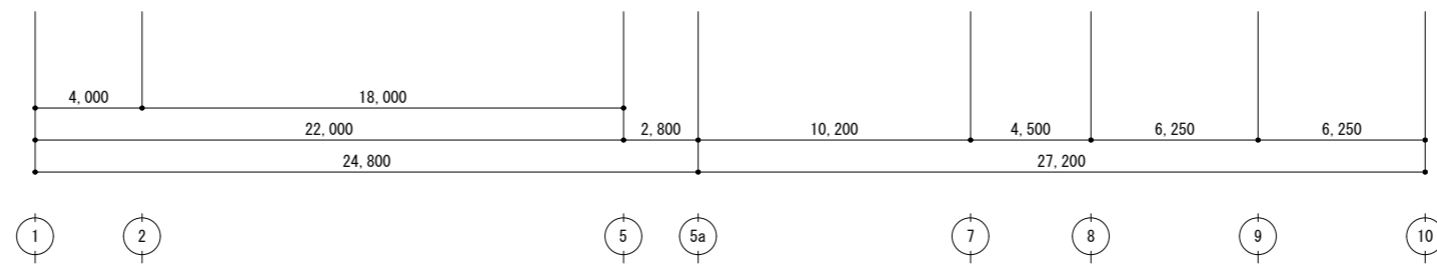
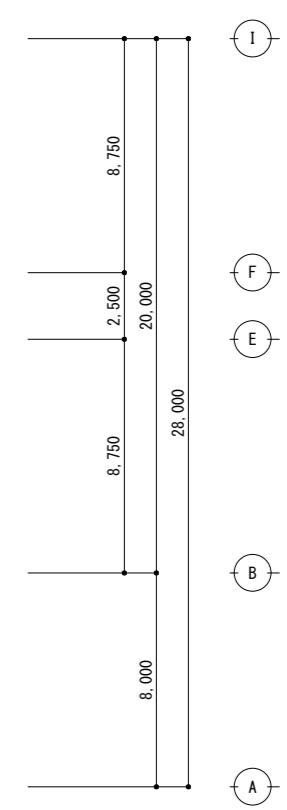
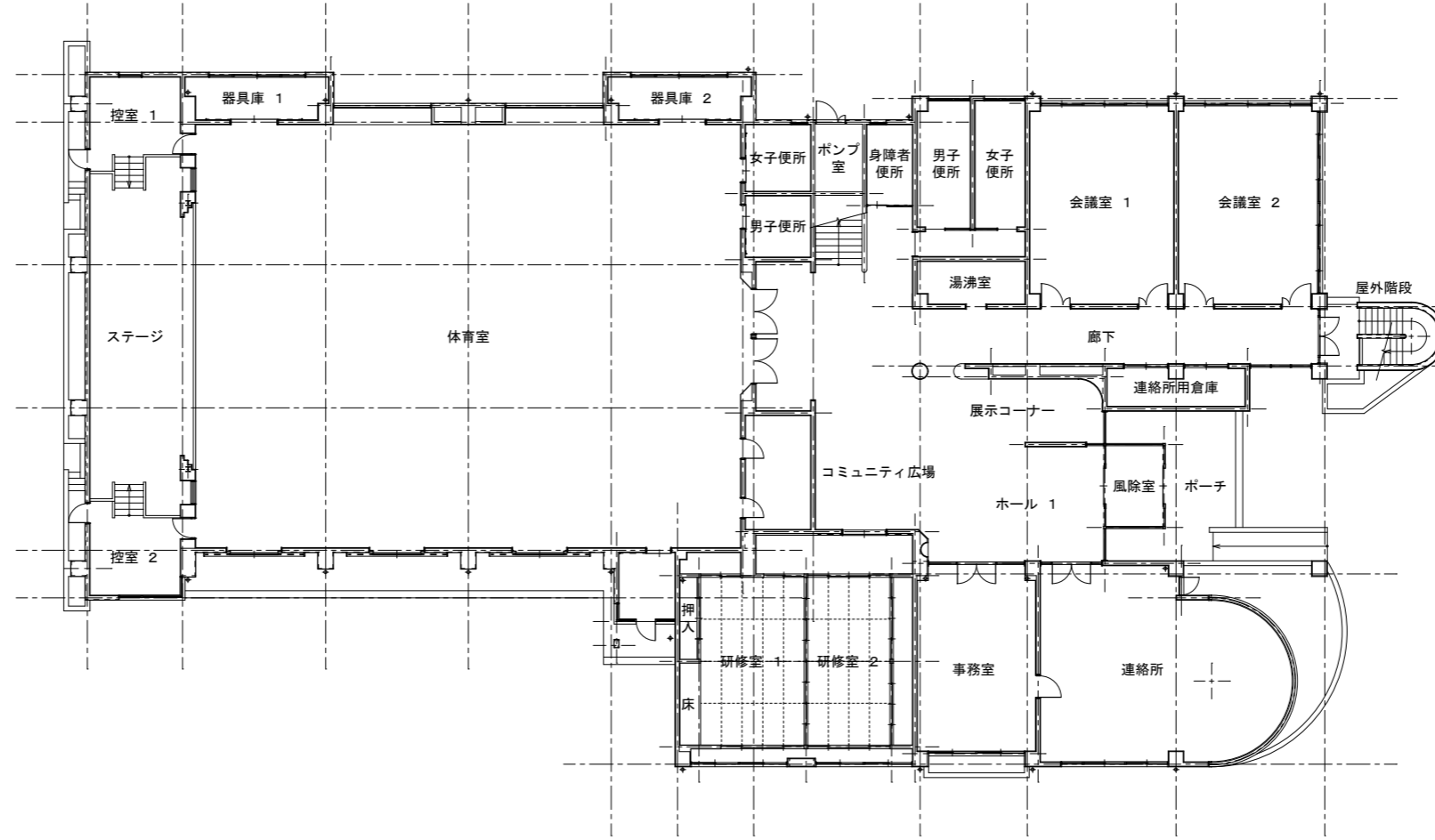
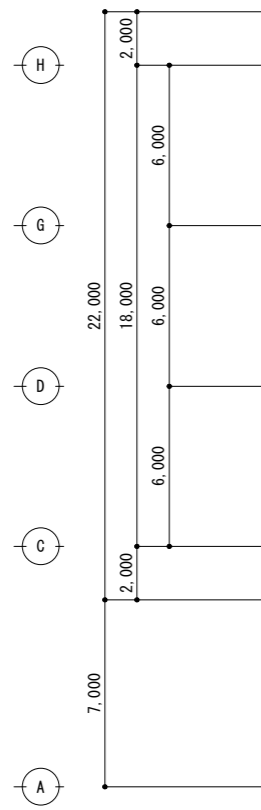
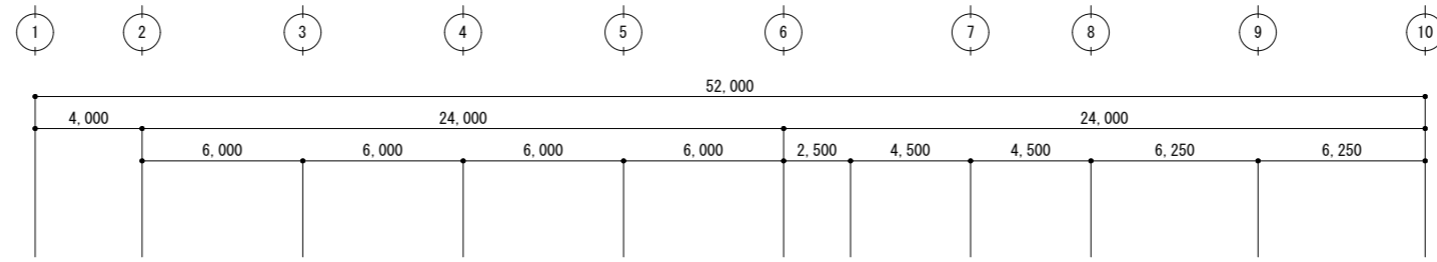
A-301

工事名 可児市土田地区センター外部改修工事

工事設計図

図面名 配置図・付近見取図

scale A2 : 1/300
A3 : 1/450

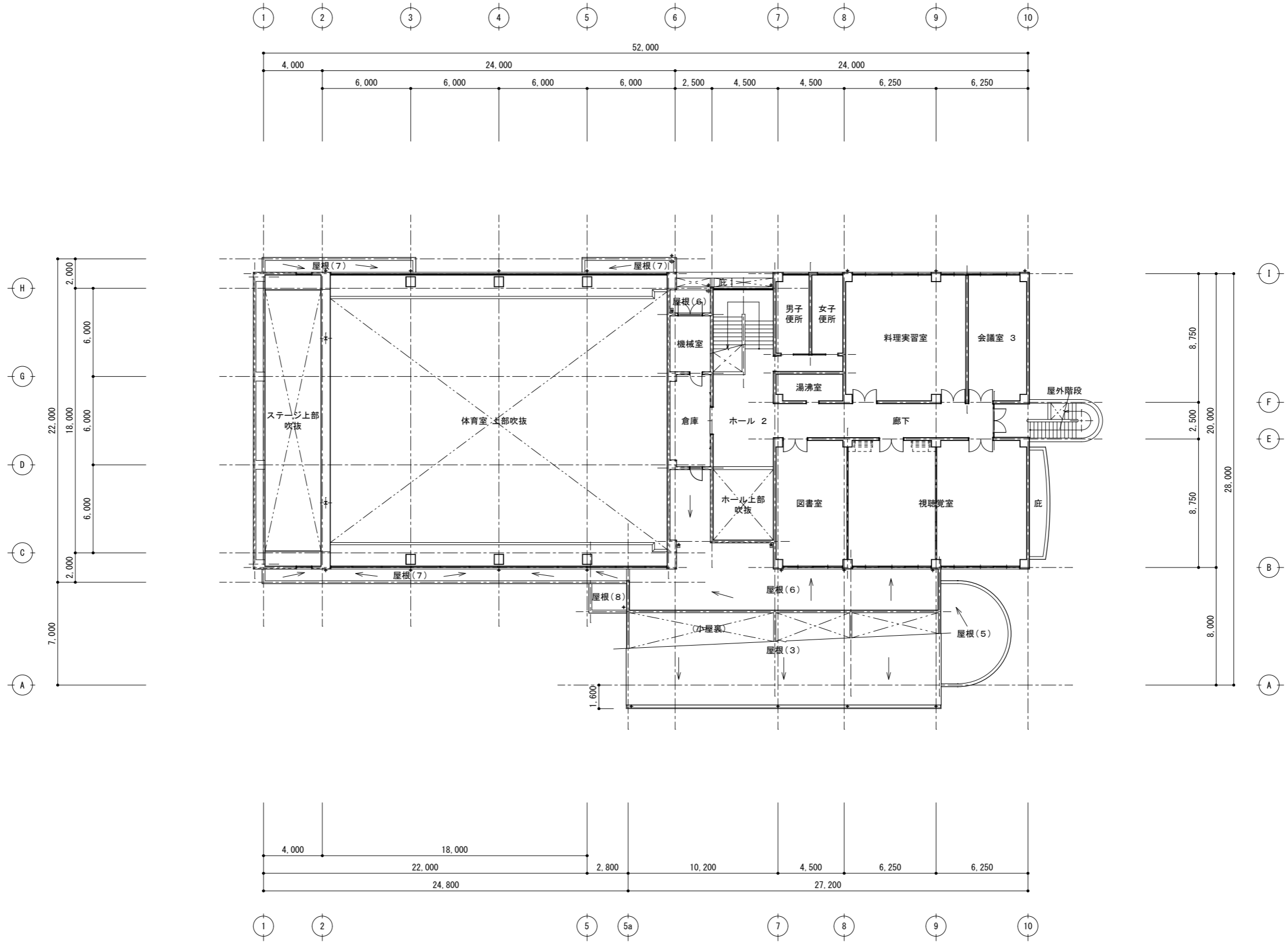


備考

株式会社 三宅設計
 TEL 0574 (62) 1881
 FAX 0574 (62) 5432
 1級建築士 三宅 晶 信 第68278号

承認 設計 設計年月日 2020-01
 NO. A-302

工事名 可児市土田地区センター外部改修工事
 図面名 1階平面図
 工事設計図
 scale A2 : 1/200
 A3 : 1/300

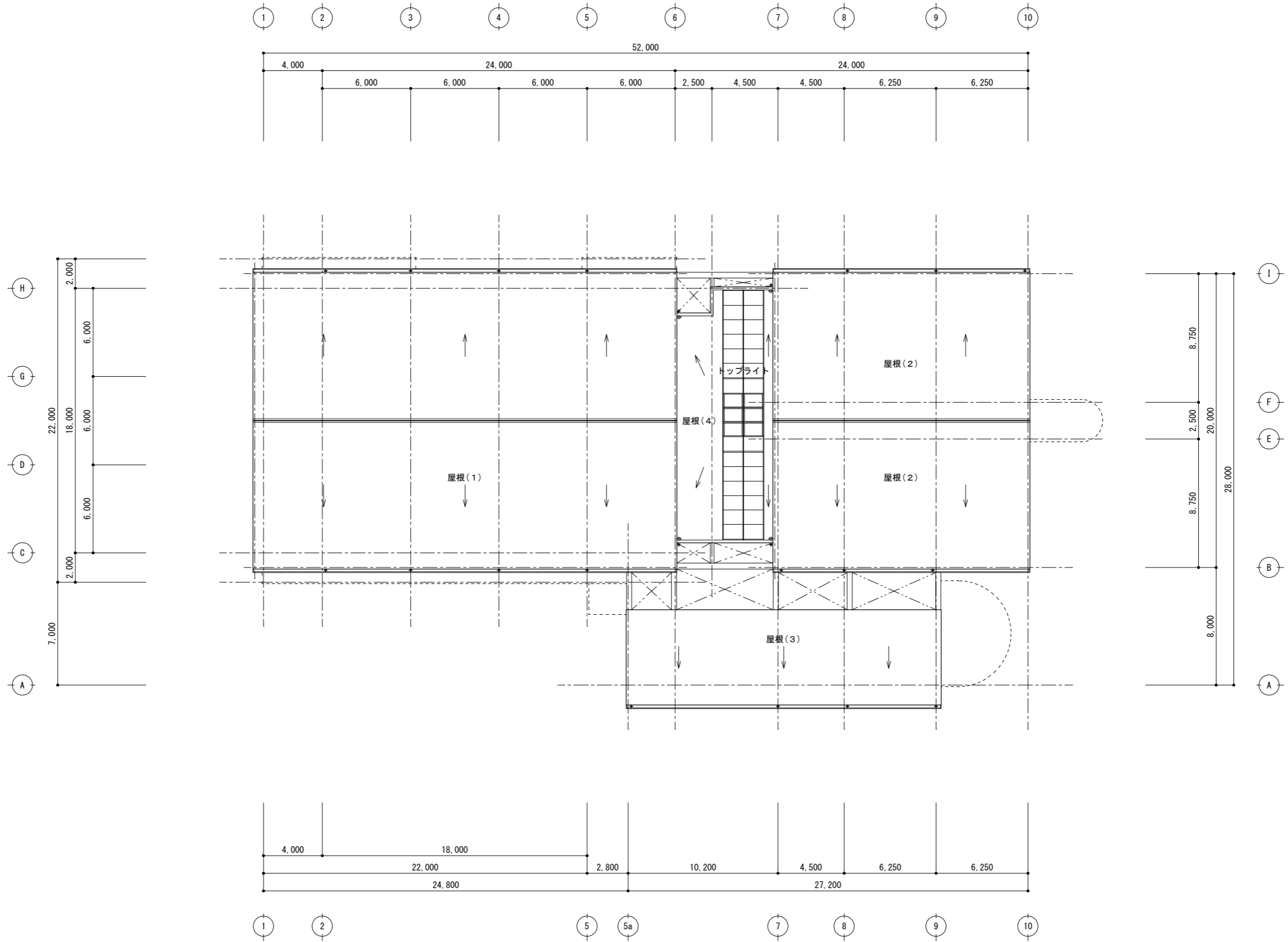


備考


株式会社 三宅設計
 TEL 0574 (62) 1881
 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 晶 信 第68278号

承認 設計 設計年月日 2020-01
 NO. A-303

工事名 可児市土田地区センター外部改修工事 工事設計図
 図面名 2階平面図 scale A2 : 1/200 A3 : 1/300



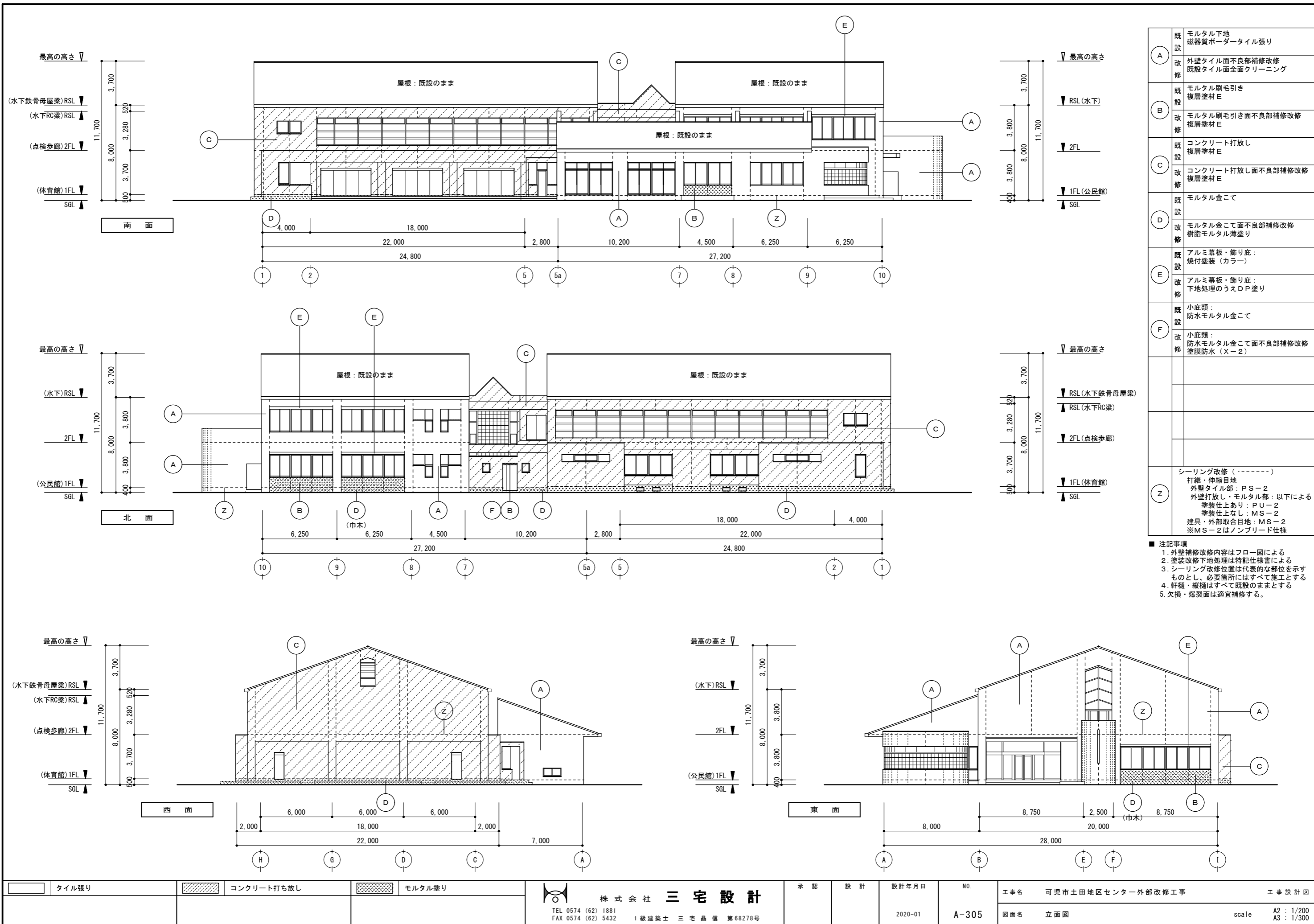
備考 _____


株式会社 三宅設計
 TEL 0574 (62) 1881
 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 晶 信 第68278号

承認 _____ 設計 _____ 設計年月日 2020-01

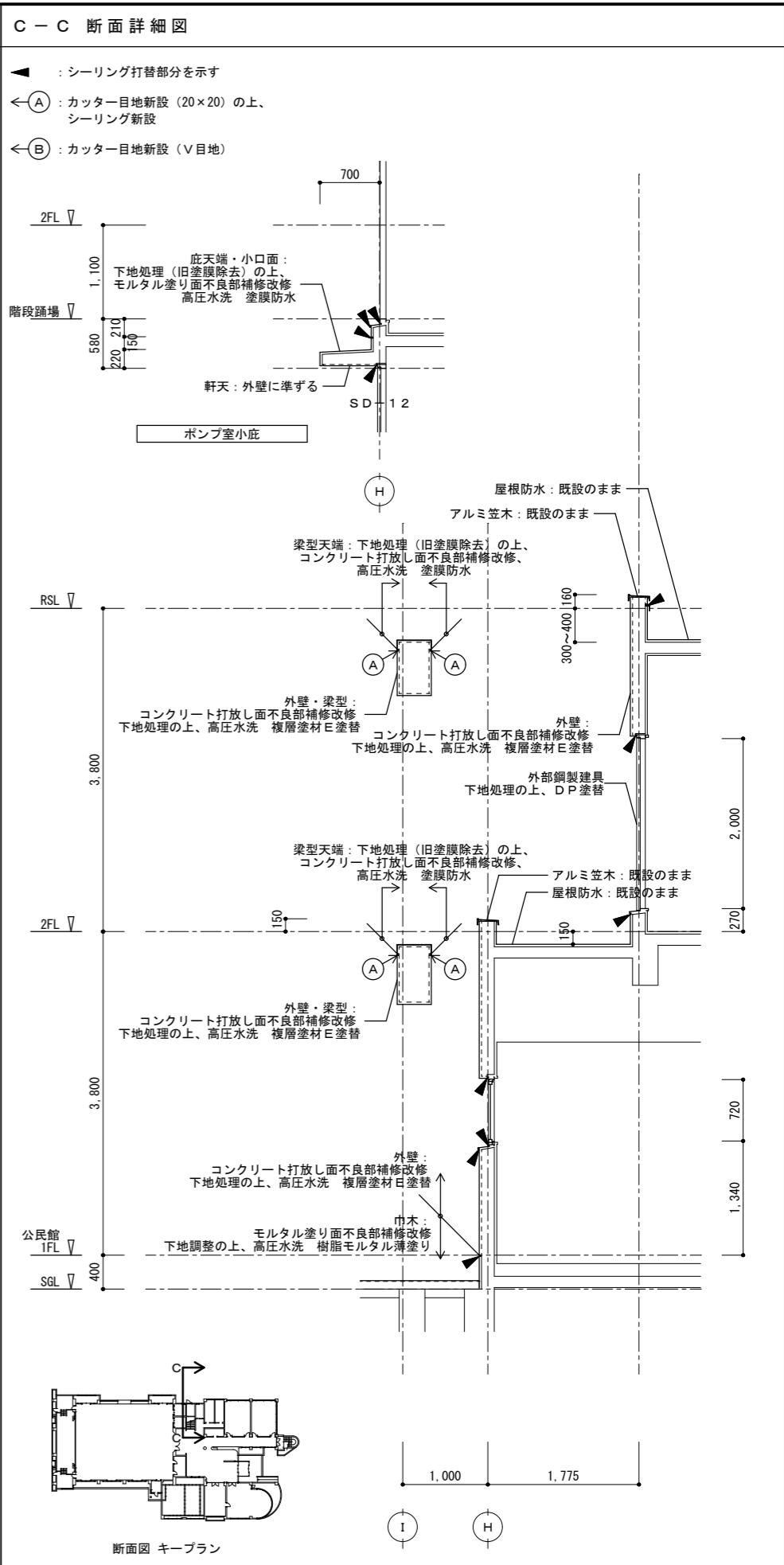
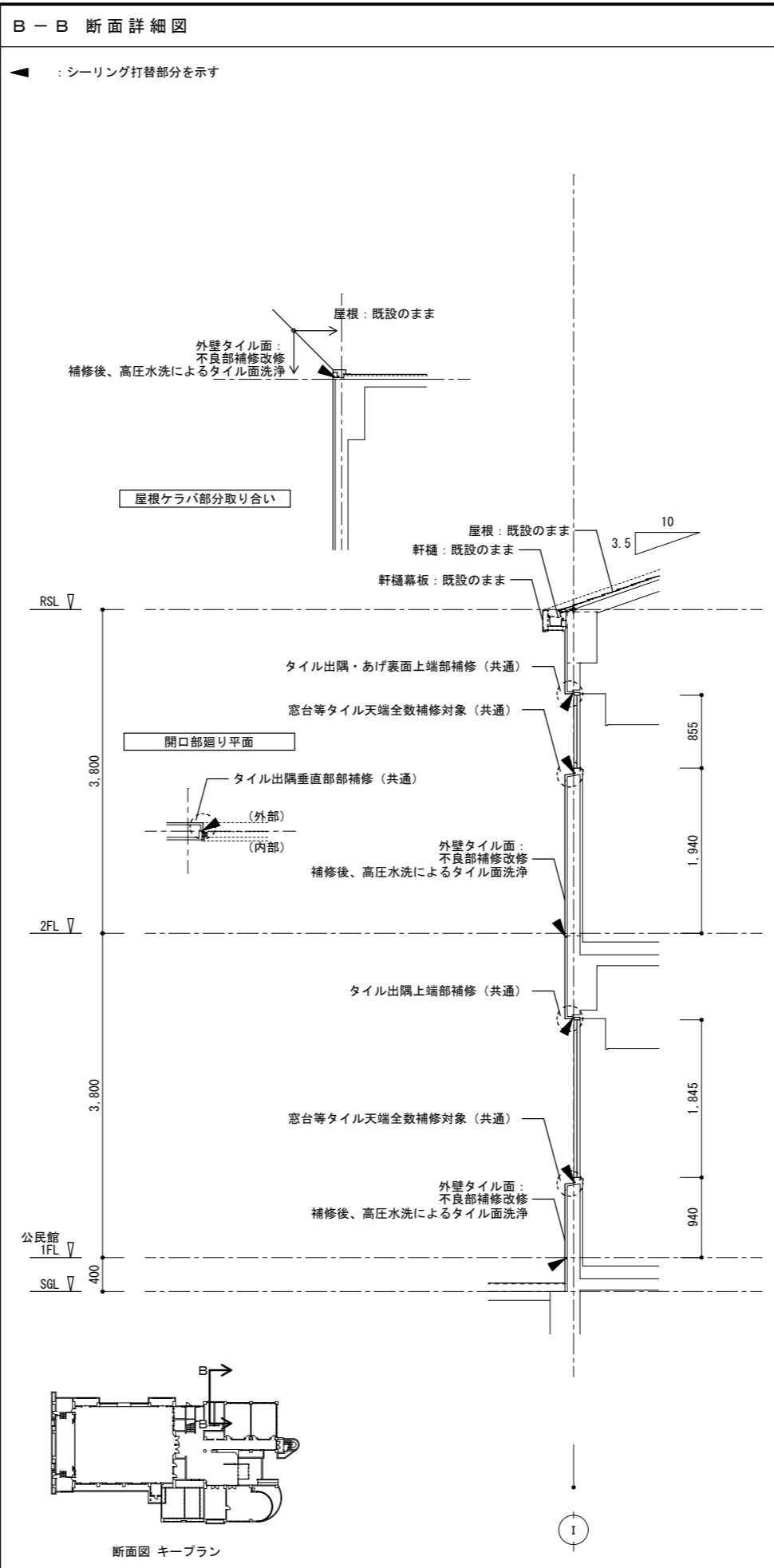
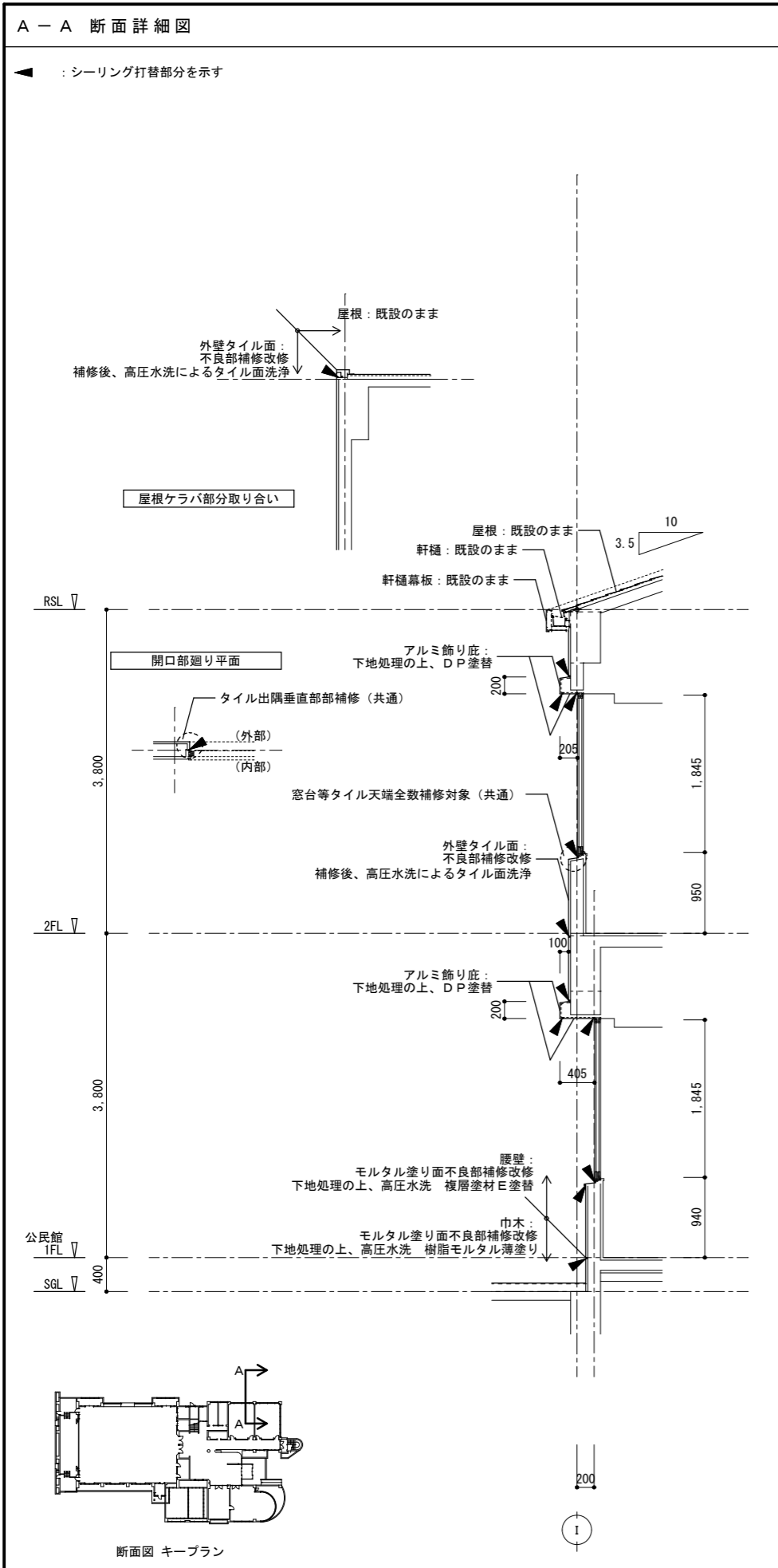
NO. A-304

工事名 可児市土田地区センター外部改修工事 工事設計図
 図面名 屋根伏図 scale A2 : 1/200 A3 : 1/300



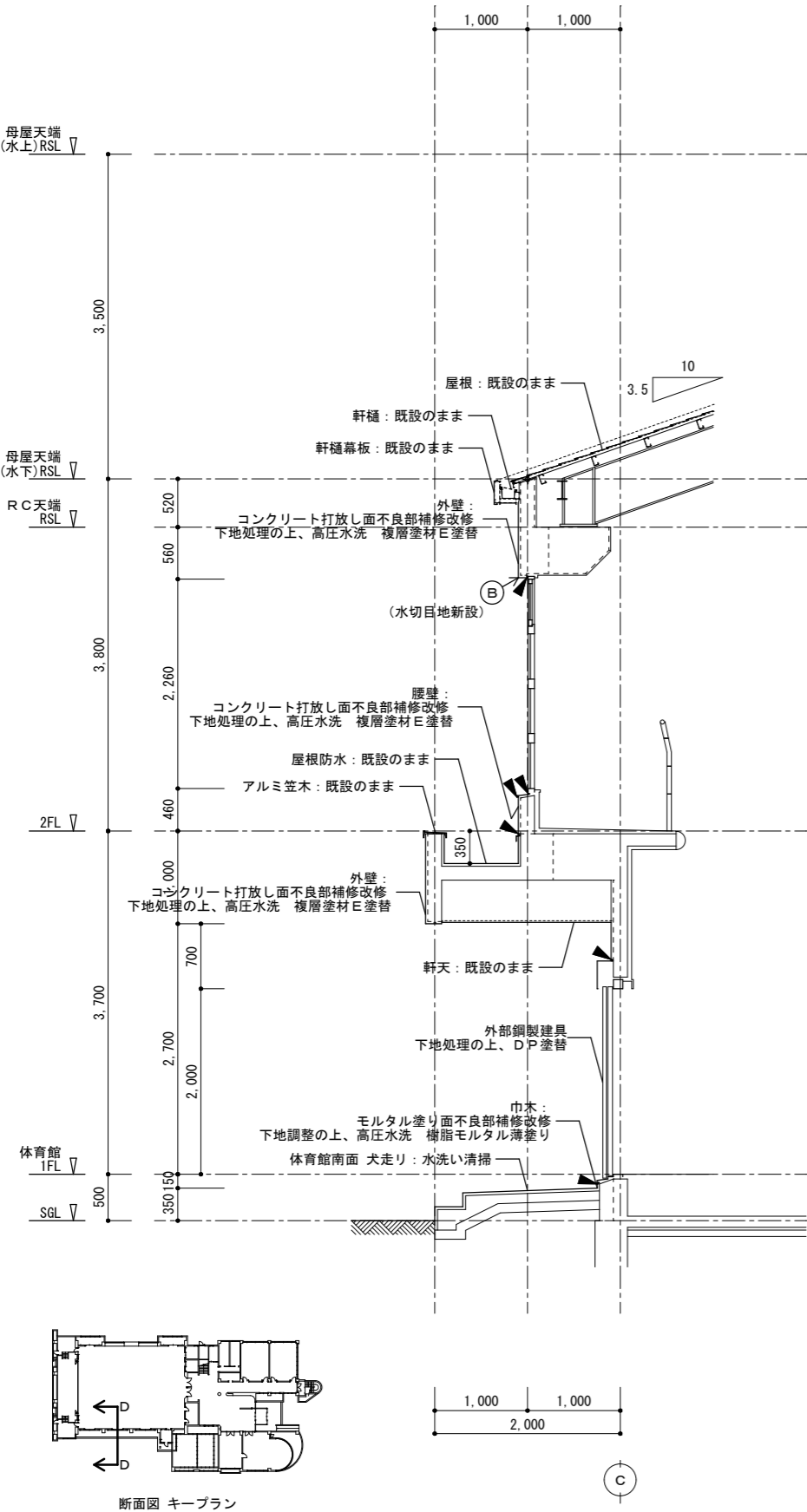
A	既設	モルタル下地 磁器質ポードータイル張り
	改修	外壁タイル面不良部補修改修 既設タイル面全面クリーニング
B	既設	モルタル刷毛引き 複層塗材E
	改修	モルタル刷毛引き面不良部補修改修 複層塗材E
C	既設	コンクリート打放し 複層塗材E
	改修	コンクリート打放し面不良部補修改修 複層塗材E
D	既設	モルタル金こて
	改修	モルタル金こて面不良部補修改修 樹脂モルタル薄塗り
E	既設	アルミ幕板・飾り庇： 焼付塗装（カラー）
	改修	アルミ幕板・飾り庇： 下地処理のうえDP塗り
F	既設	小庇類： 防水モルタル金こて
	改修	小庇類： 防水モルタル金こて面不良部補修改修 塗膜防水（X-2）
Z	既設	シーリング改修（-----） 打継・伸縮目地 外壁タイル部：PS-2 外壁打放し・モルタル部：以下による 塗装仕上あり：PU-2 塗装仕上なし：MS-2 建具・外部取合目地：MS-2 ※MS-2はノンブリード仕様

- 注記事項
1. 外壁補修改修内容はフロー図による
 2. 塗装改修下地処理は特記仕様書による
 3. シーリング改修位置は代表的な部位を示すものとし、必要箇所にはすべて施工とする
 4. 軒樋・縦樋はすべて既設のままとする
 5. 欠損・爆弾面は適宜補修する。



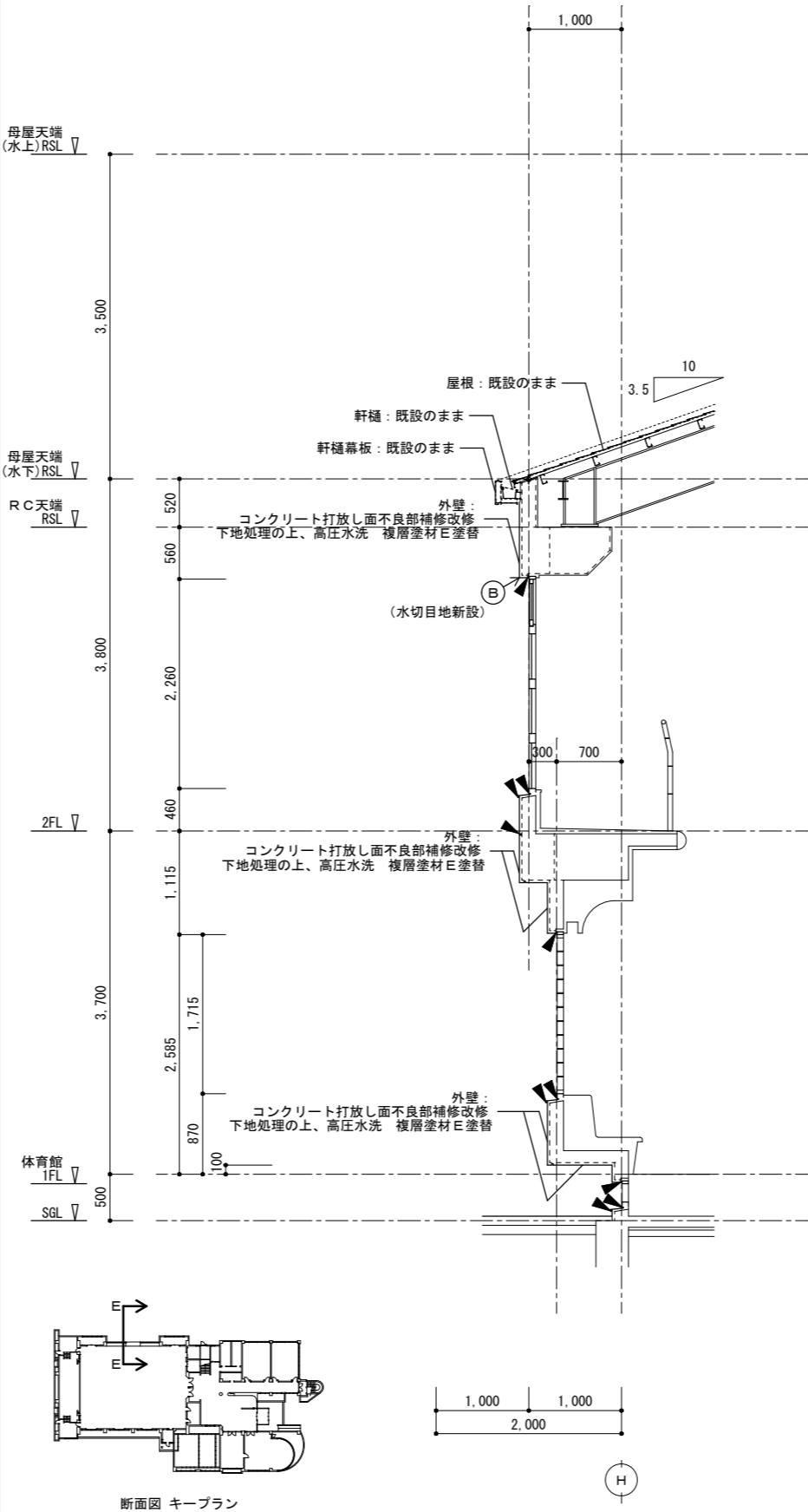
D-D 断面詳細図

◀ : シーリング打替部分を示す
 ←(B) : カッター目地新設 (V目地)



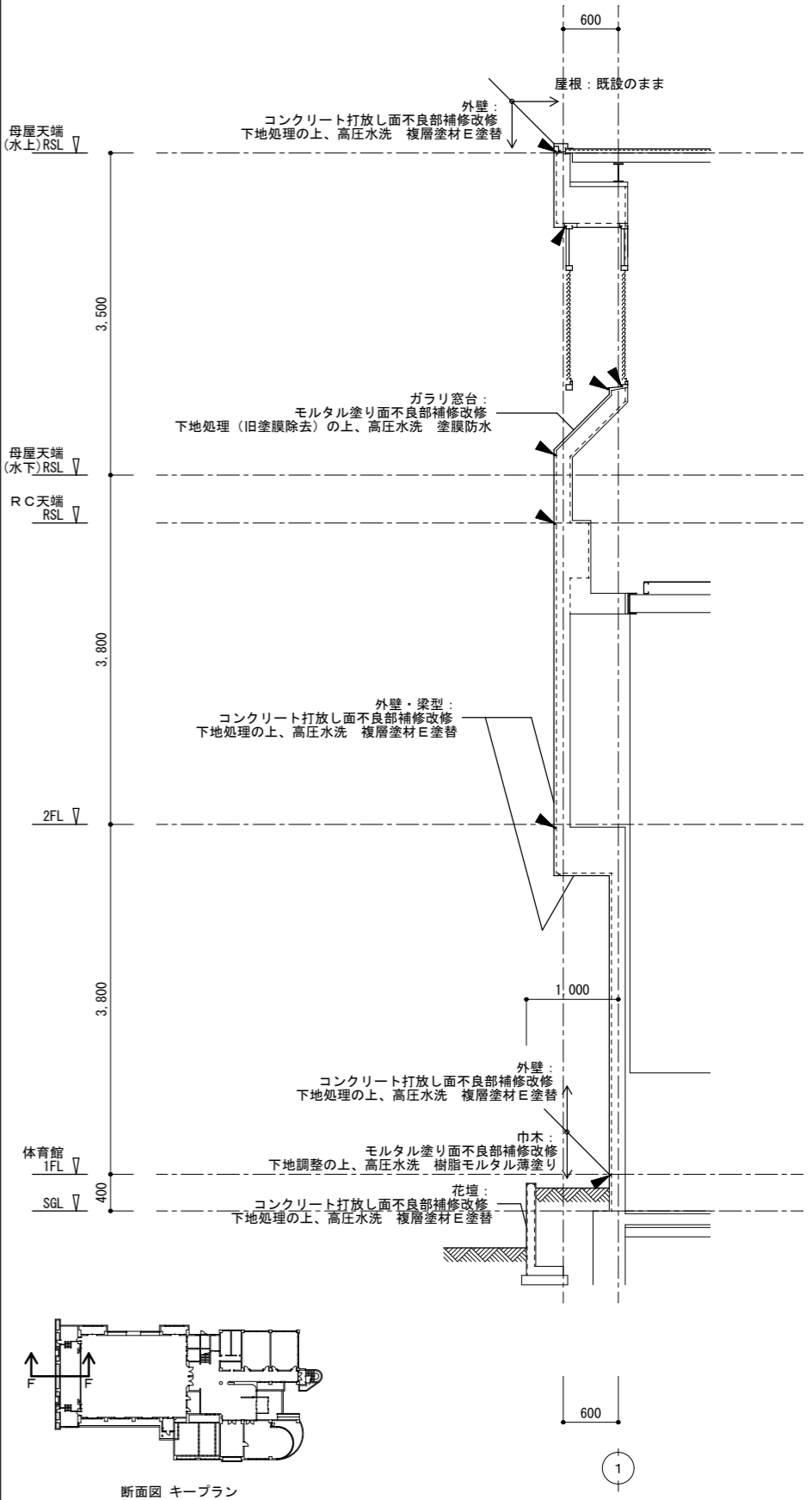
E-E 断面詳細図

◀ : シーリング打替部分を示す
 ←(B) : カッター目地新設 (V目地)

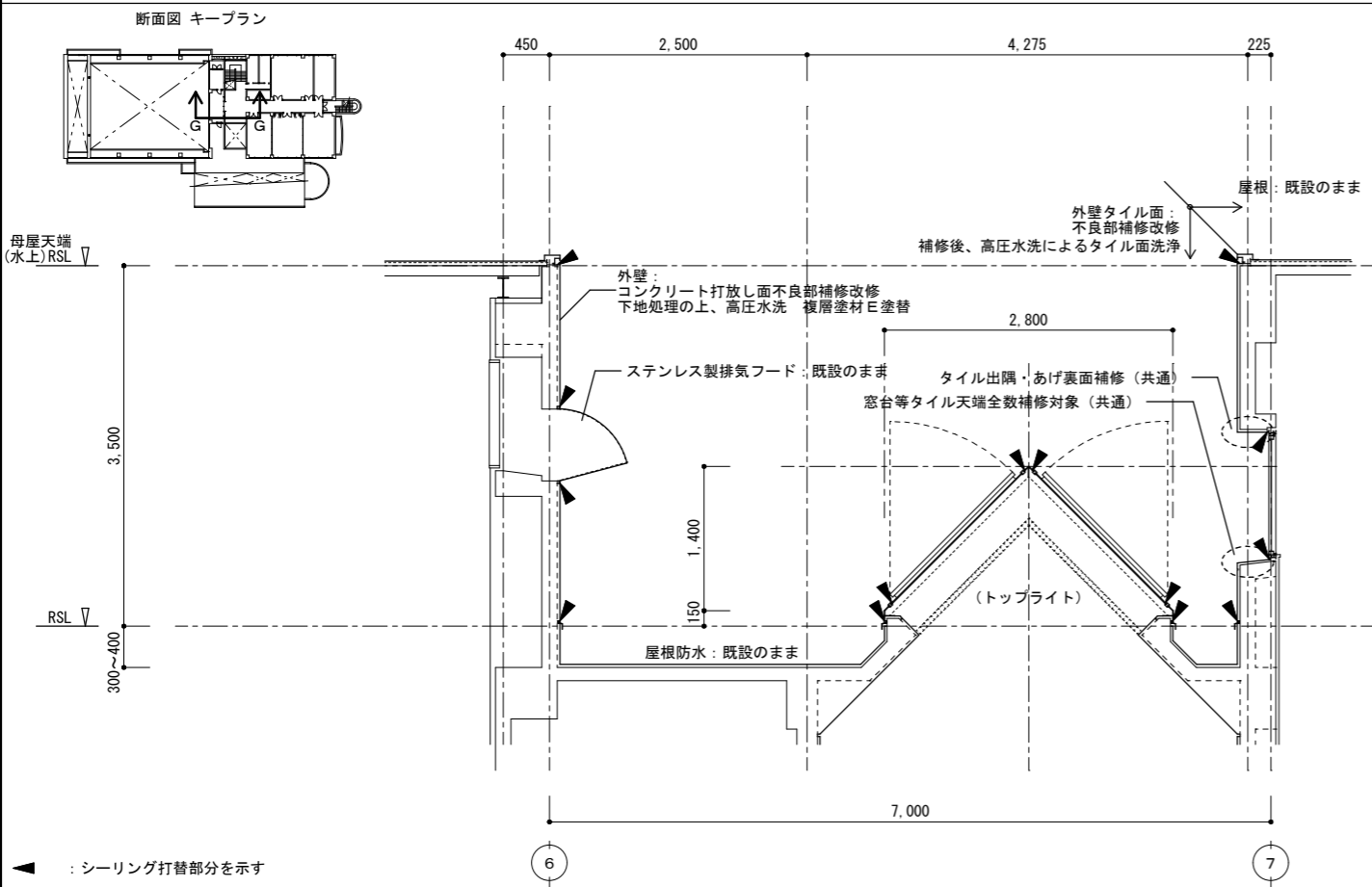


F-F 断面詳細図

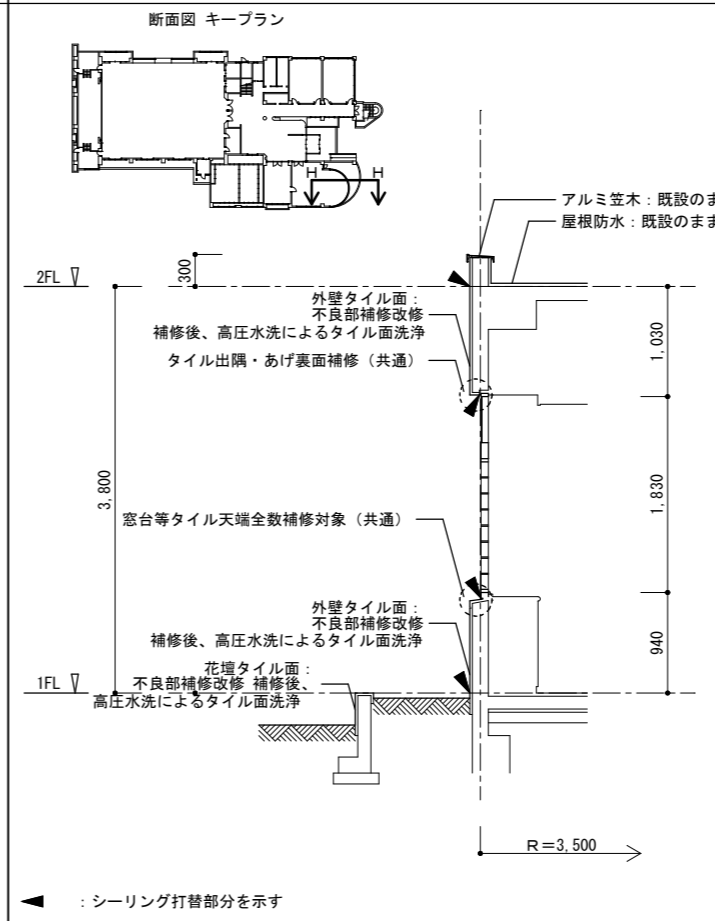
◀ : シーリング打替部分を示す



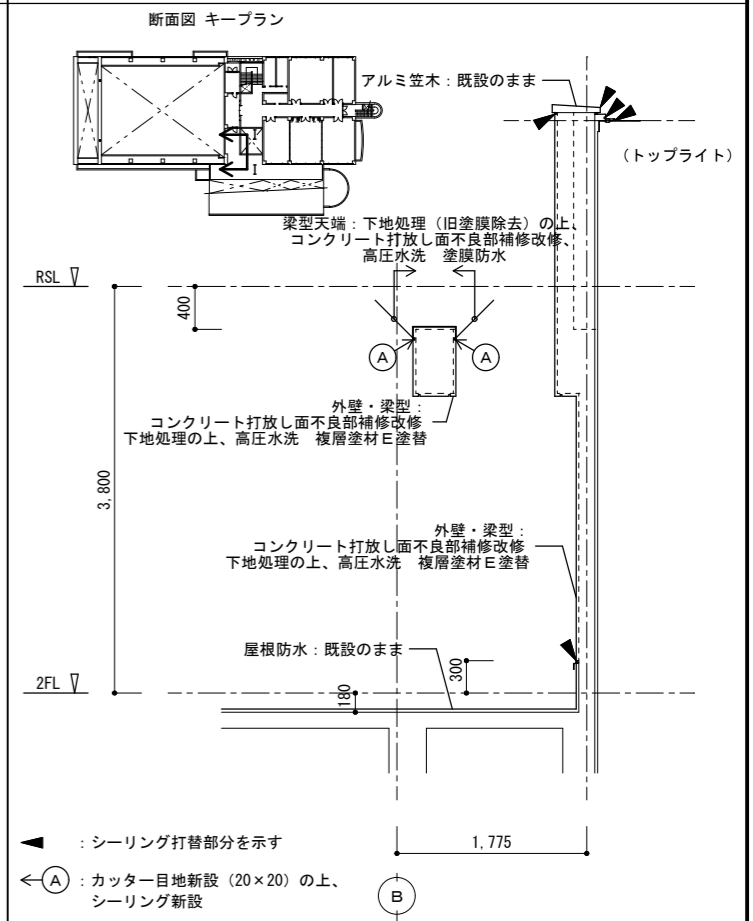
G-G 断面詳細図



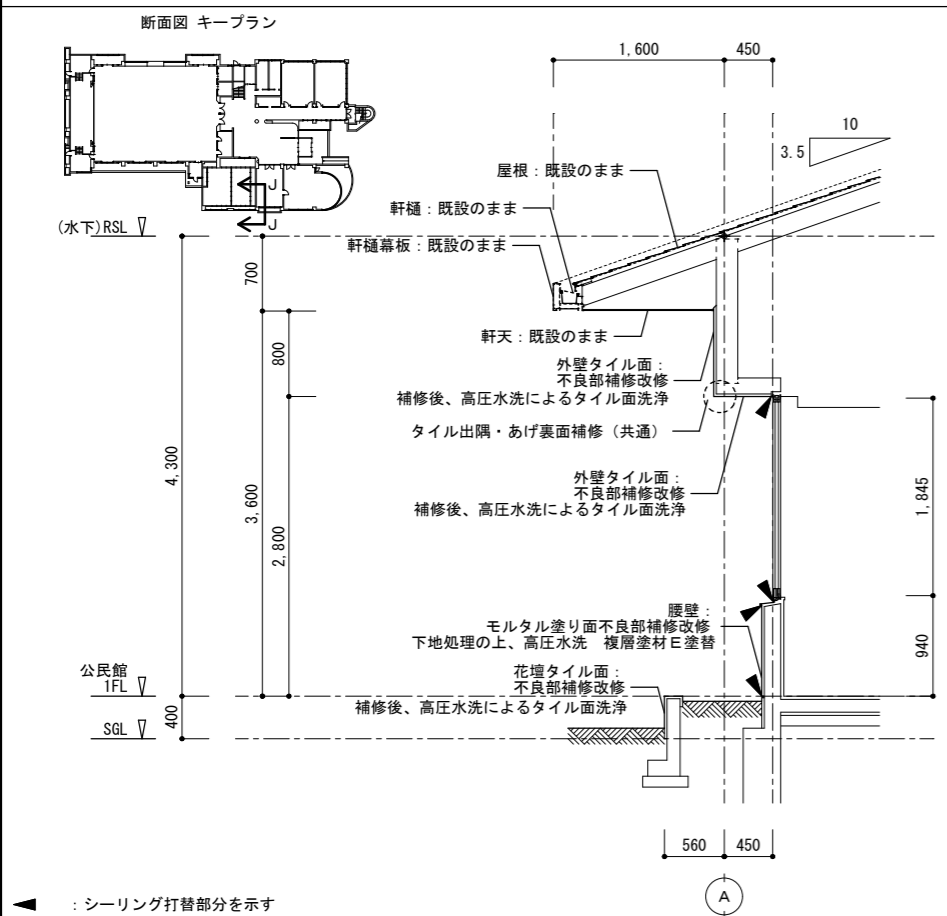
H-H 断面詳細図



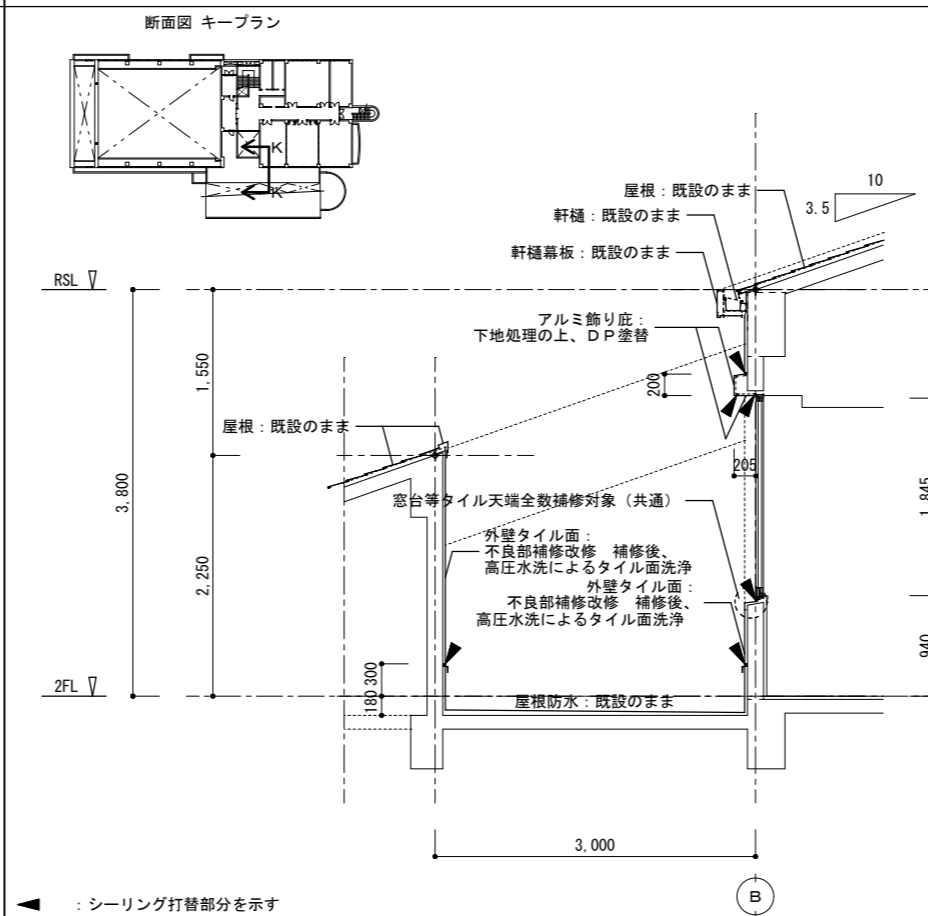
I-I 断面詳細図



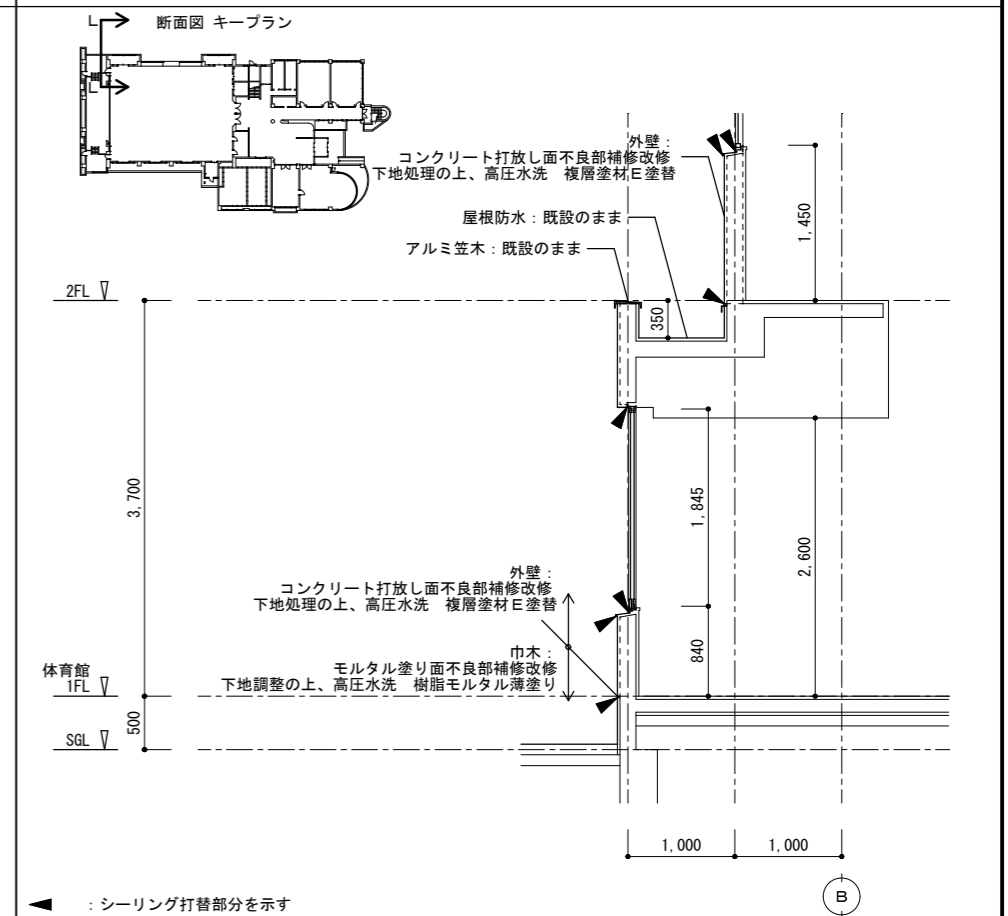
J-J 断面詳細図

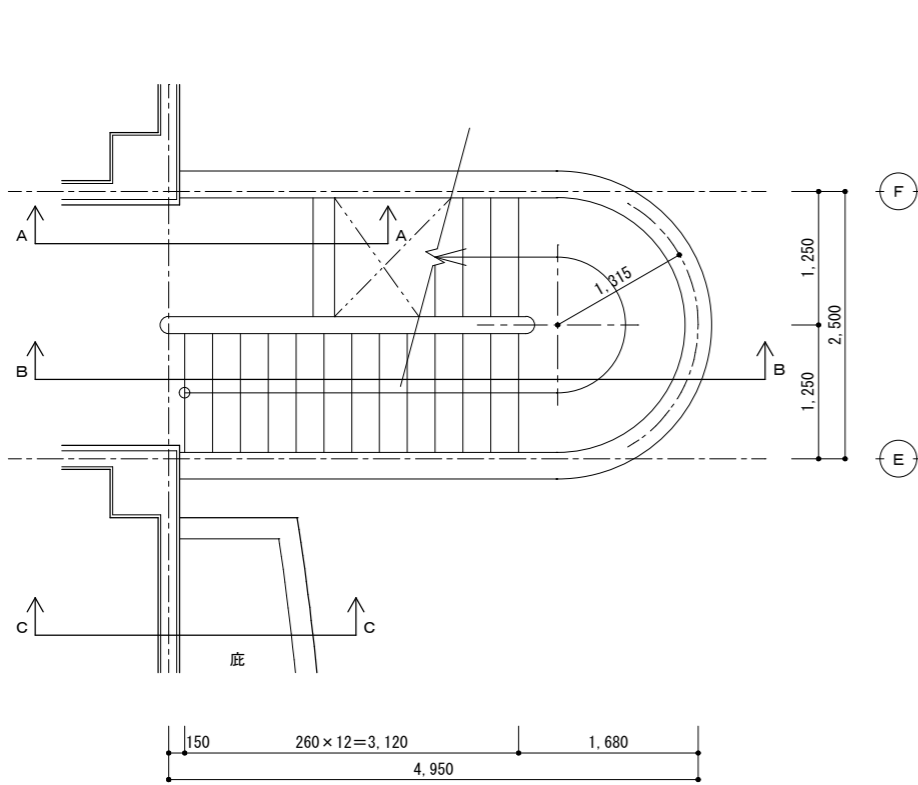


K-K 断面詳細図

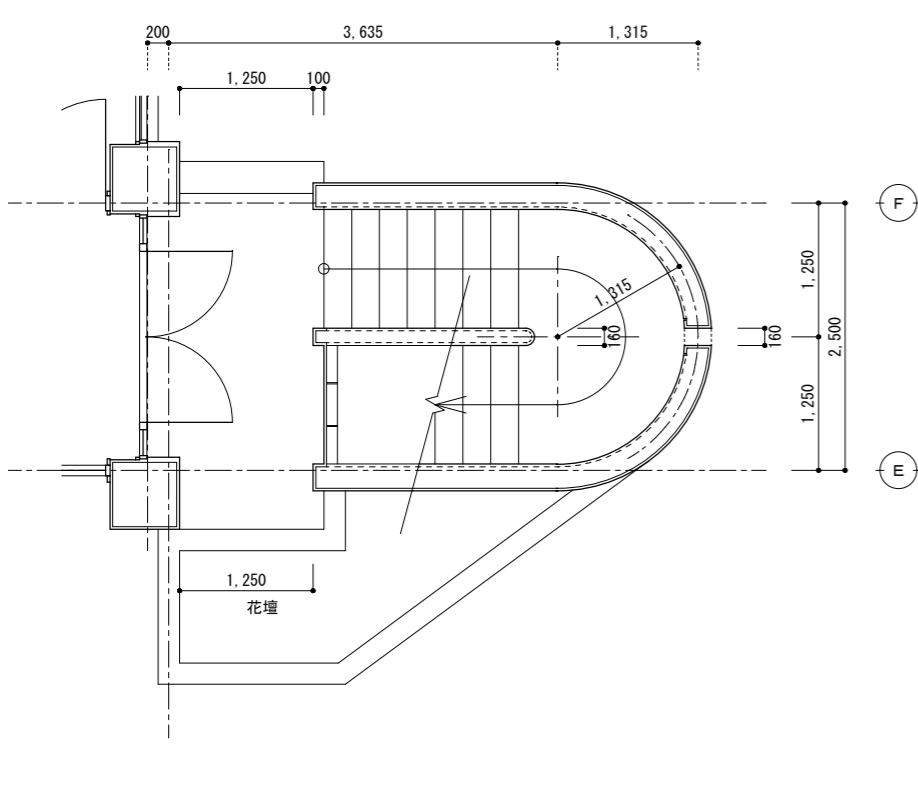


L-L 断面詳細図

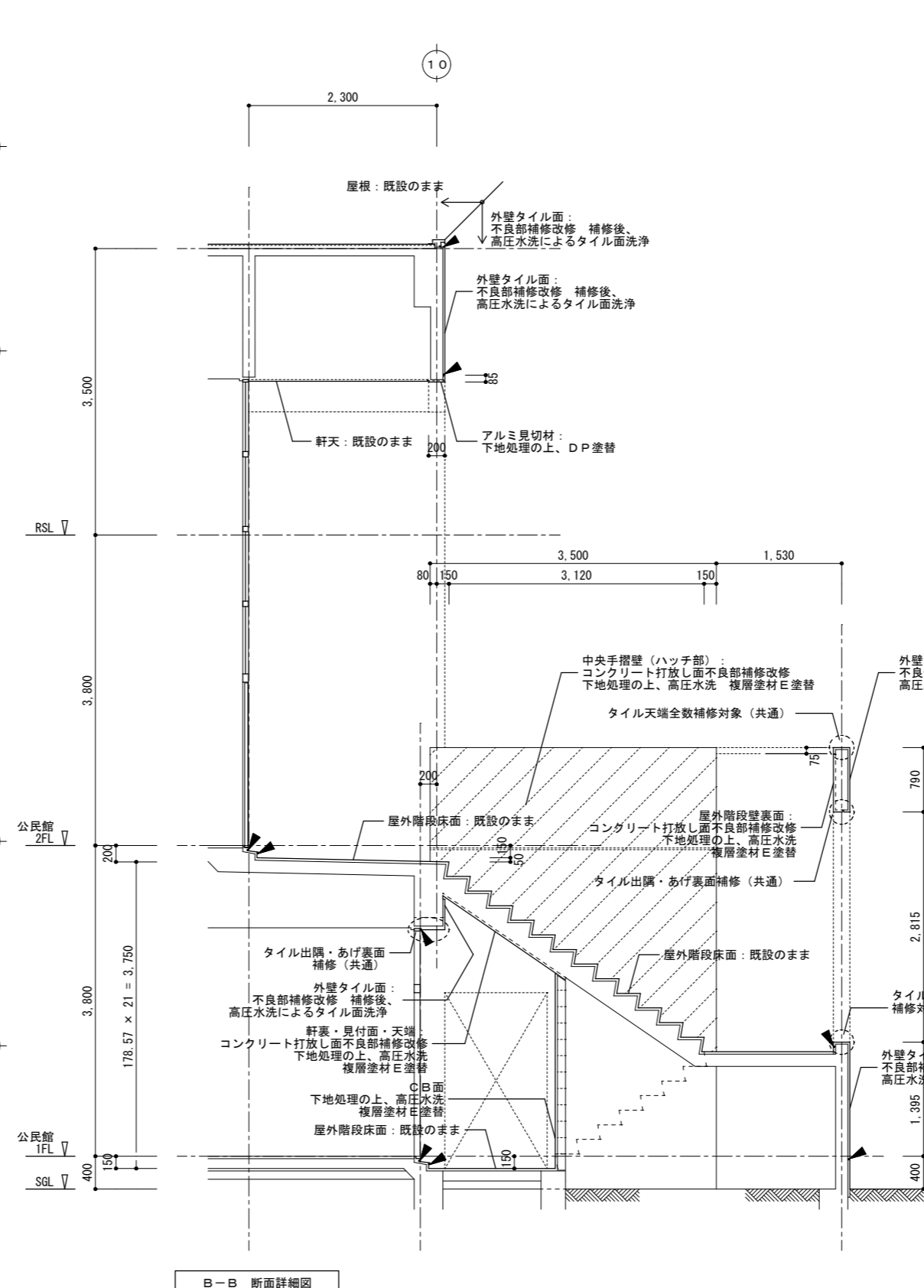




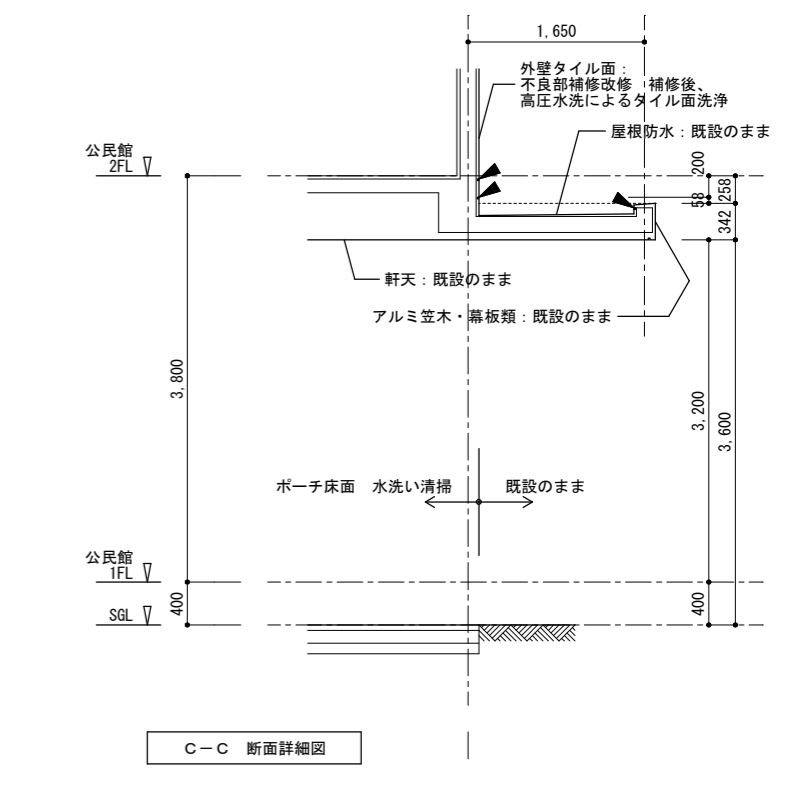
屋外階段 2階平面図



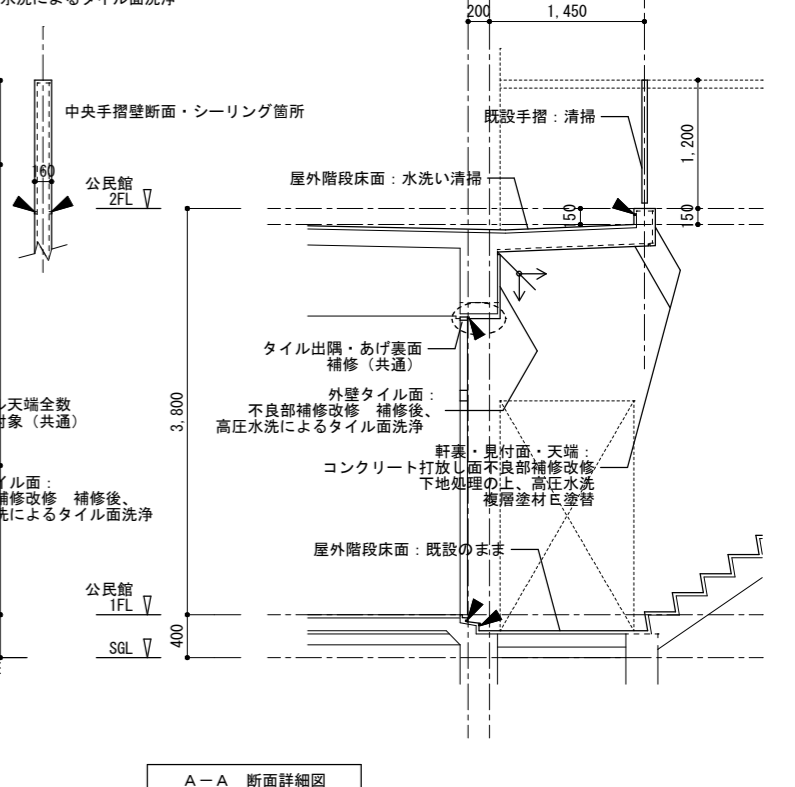
屋外階段 1階平面図




B-B 断面詳細図

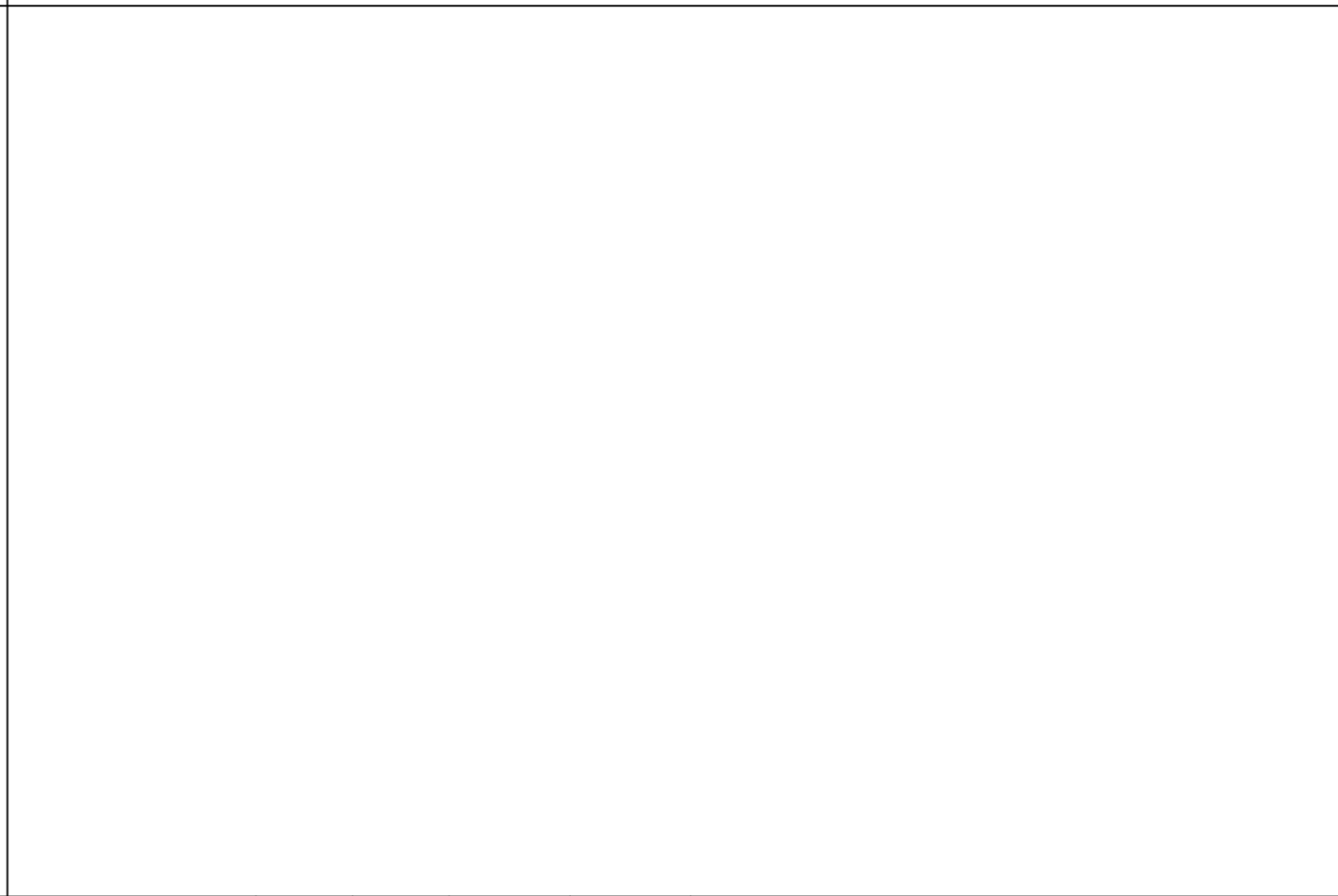
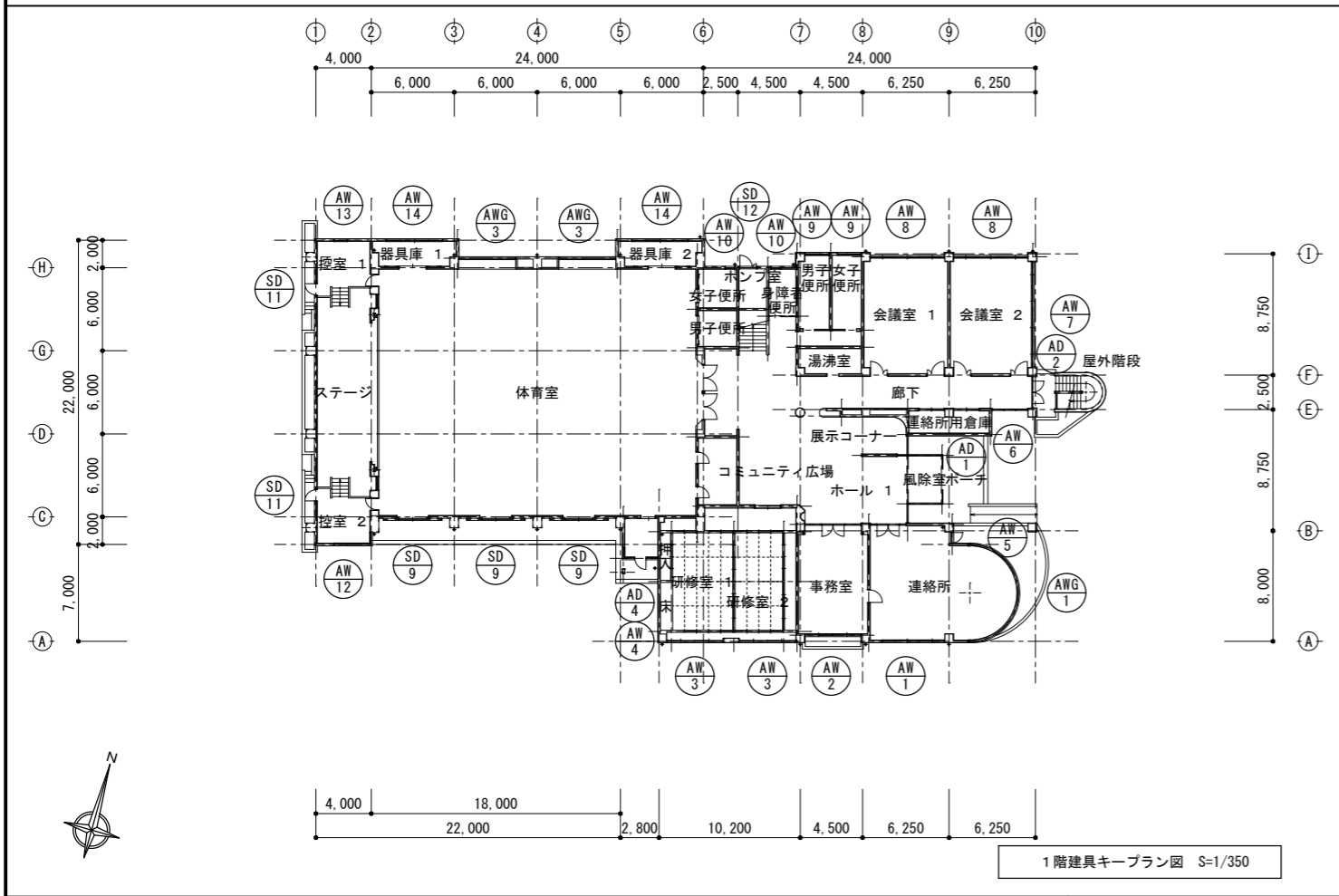
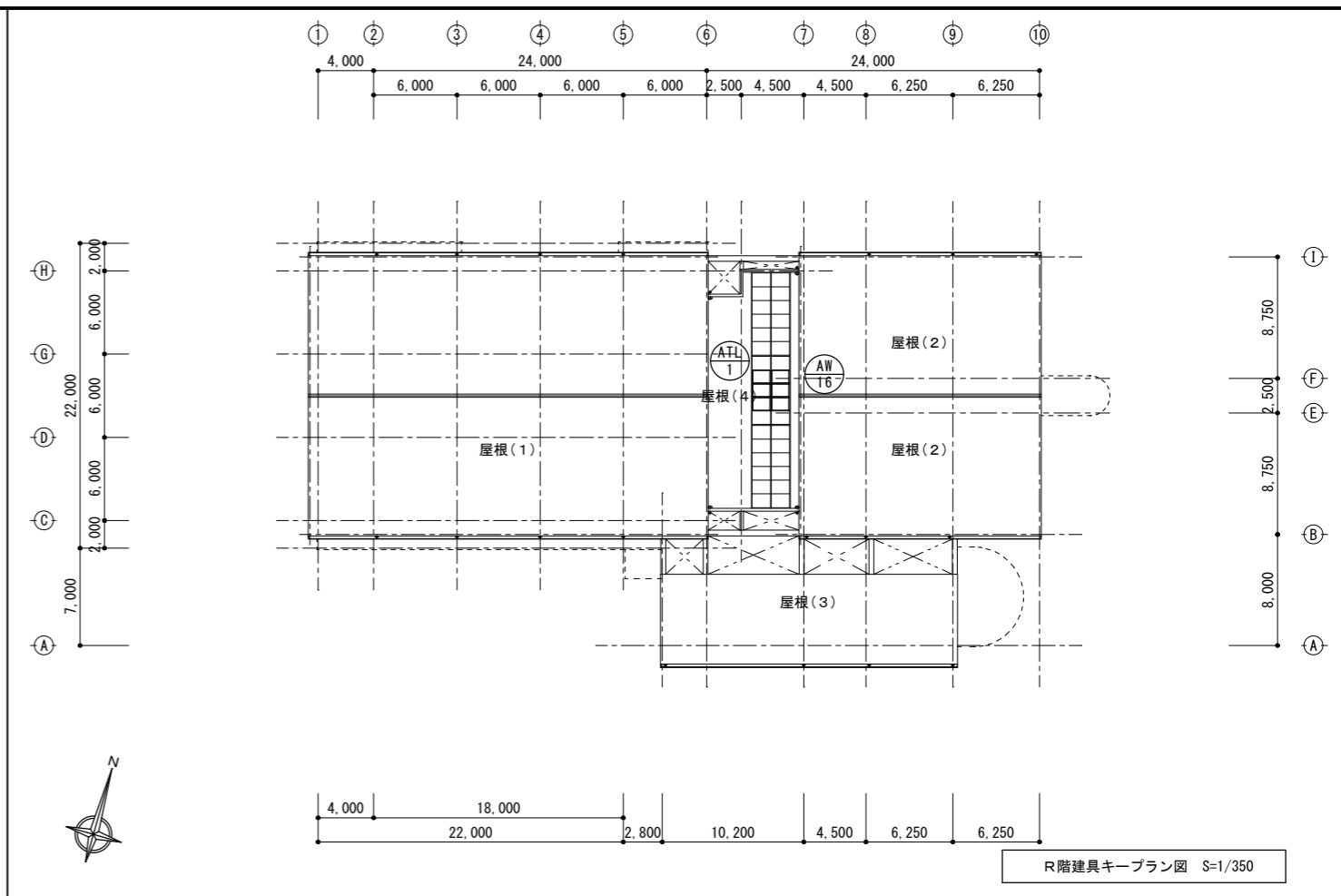
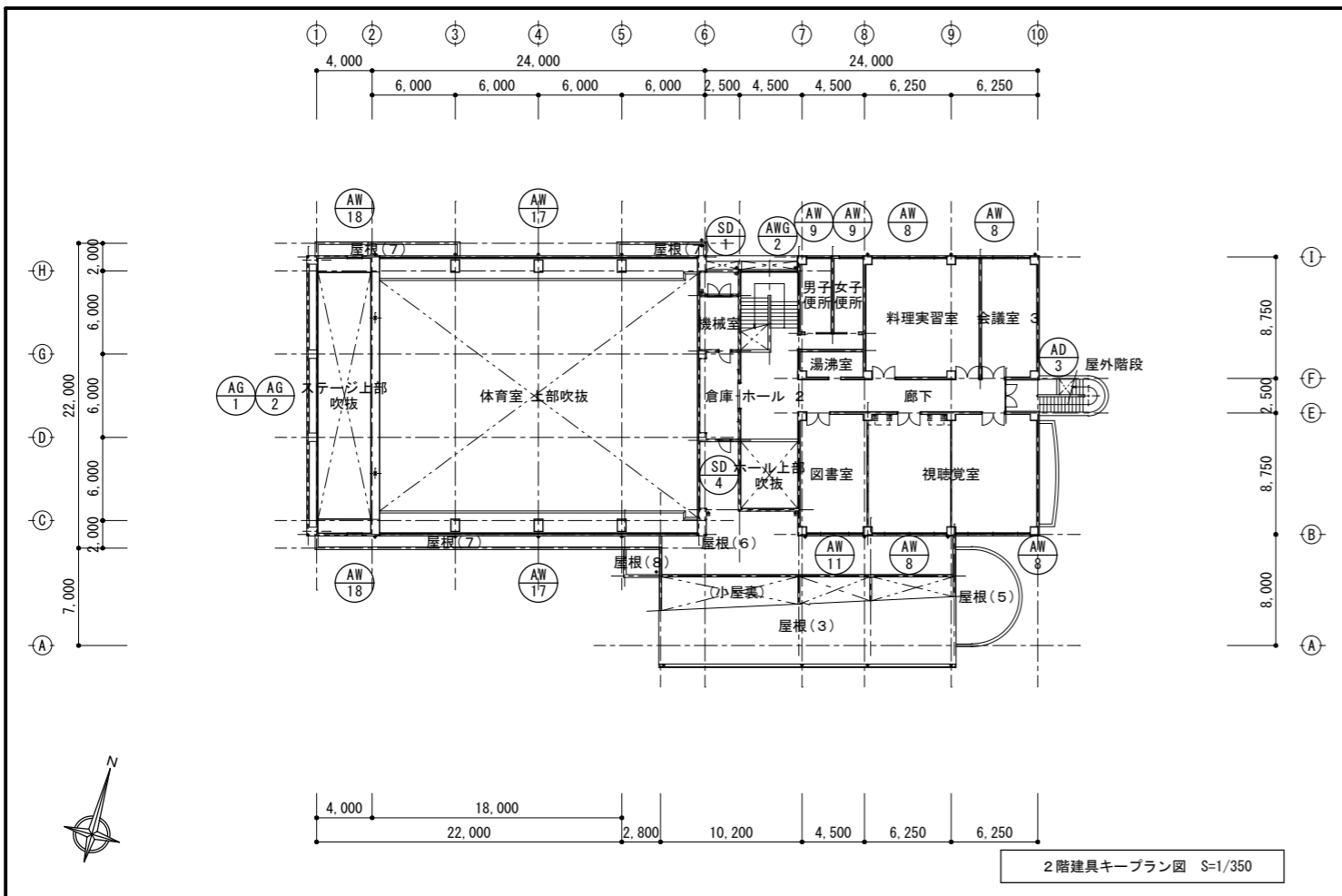


C-C 断面詳細図



A-A 断面詳細図

備考	 株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅晶 信 第68278号	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	可児市土田地区センター外部改修工事	工事設計図
				2020-01	A-309	図面名	屋外階段改修詳細図	scale



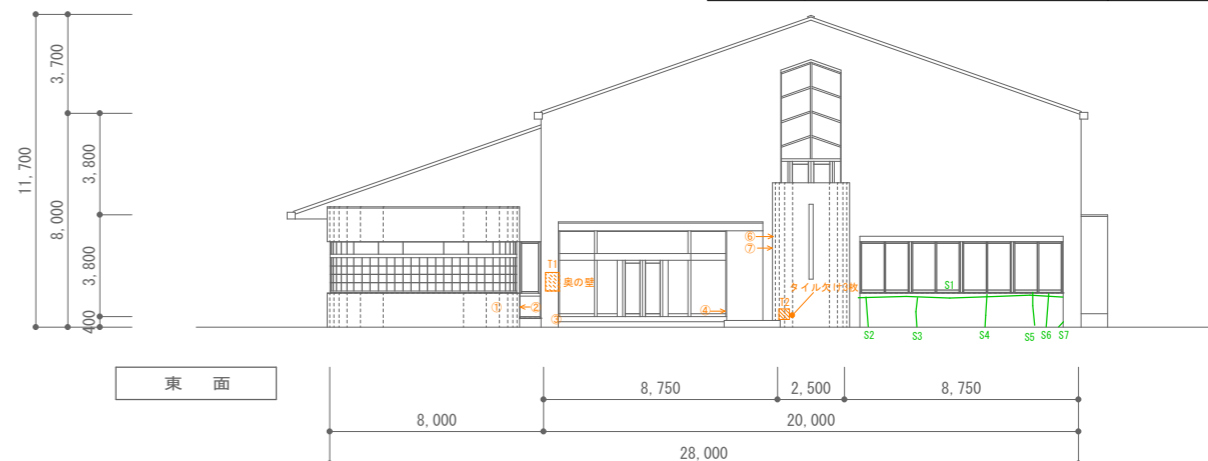
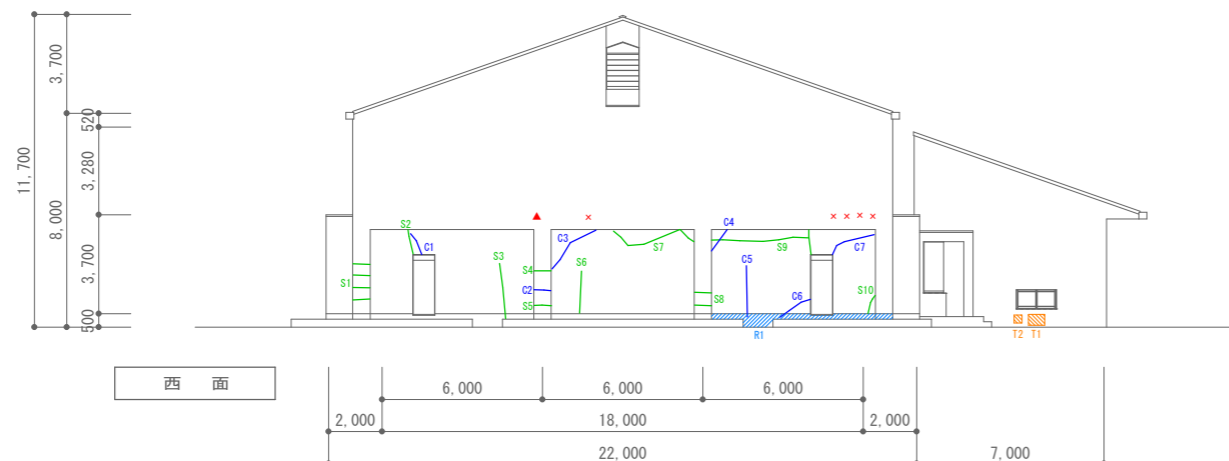
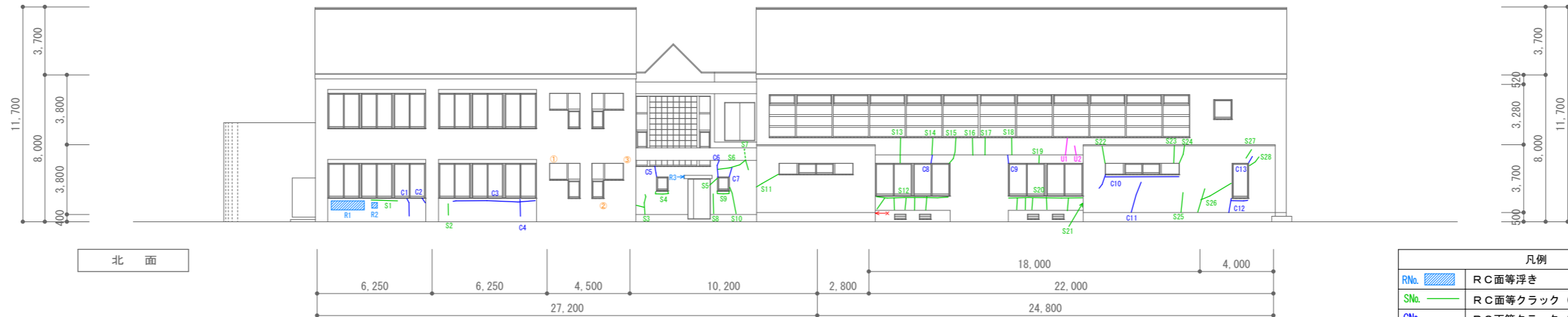
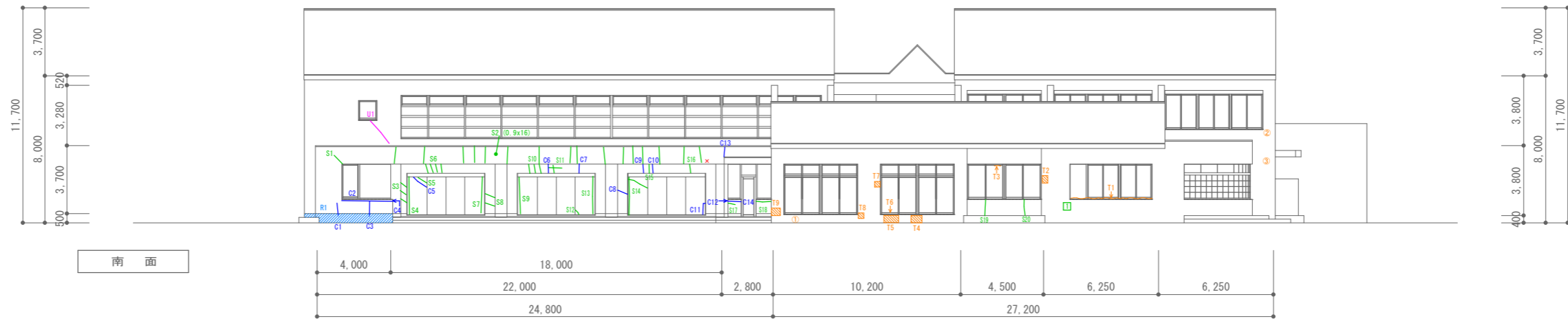
建具表																							
符号・型式	AW 1	数量	1	符号・型式	AW 2	数量	1	符号・型式	AW 3	数量	2	符号・型式	AW 4	数量	1	符号・型式	AW 5	数量	1	符号・型式	AW 6	数量	1
	嵌め殺し袖付 2連引違いアルミサッシ				2連引違いアルミサッシ				2段2連引違いアルミサッシ				引違いアルミサッシ				嵌め殺し付 外開きアルミサッシ				嵌め殺しアルミサッシ		
符号・型式	AW 7	数量	1	符号・型式	AW 8	数量	6	符号・型式	AW 9	数量	4	符号・型式	AW 10	数量	2	符号・型式	AW 11	数量	1	符号・型式	AW 12	数量	1
	4連引違いサッシ				引違い窓付親子開きアルミドア				両開きアルミドア				突出しアルミサッシ				2連引違いアルミサッシ				嵌め殺し袖付 タテ軸回転アルミサッシ		
符号・型式	AW 13	数量	1	符号・型式	AW 14	数量	2	符号・型式	AW 16	数量	1	符号・型式	AW 17	数量	2								
	タテ軸回転アルミサッシ				嵌め殺し袖付 引違いアルミサッシ				外倒しアルミサッシ				突出し窓付12連4段 嵌め殺しアルミサッシ										
符号・型式	AW 18	数量	2	符号・型式	AWG 1	数量	1	符号・型式	AWG 2	数量	1	符号・型式	AWG 3	数量	2								
	タテ軸回転アルミサッシ				ランマ嵌め殺し付ガラスブロック窓				ランマ嵌め殺し、外開き付 ガラスブロック窓				ガラスブロック窓 (アルミ押し出し型材格使用)										
符号・型式	AD 1	数量	1	符号・型式	AD 2	数量	1																
	嵌め殺し袖付アルミ自動ドア				嵌め殺し袖付両開きアルミドア																		

備考

株式会社 三宅設計
 TEL 0574 (62) 1881
 FAX 0574 (62) 5432
 1級建築士 三宅 晶 信 第68278号

承認 設計
 設計年月日 2020-01
 NO. A-311
 工事名 可児市土田地区センター外部改修工事
 工事設計図
 図面名 建具表-1
 scale A2: 1/100
 A3: 1/150

建具表																															
符号・型式	AD 4	数量	1	符号・型式	AG 1	アルミガラリ	数量	1	符号・型式	AG 2	アルミガラリ	数量	1	符号・型式	SD 1	両開きスチールフラッシュドア	数量	1	符号・型式	SD 4	片開きスチールフラッシュドア	数量	1	符号・型式	SD 5	片開きスチールフラッシュドア	数量	1			
<p>■ 建具廻りシーリング打替えについて</p> <p>外壁タイル面建具</p> <p>打放し面・モルタル塗り面建具</p> <p>：シーリング打替部分を示す</p>																															
備考										<p>株式会社 三宅設計</p> <p>TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432</p> <p>1級建築士 三宅晶信 第68278号</p>										承認		設計		設計年月日		NO.		工事名		工事設計図	
												2020-01		A-312		可児市土田地区センター外部改修工事															
														建具表-2		scale A2 : 1/100 A3 : 1/150															



注1) 外壁タイル面事前劣化状況調査面積：125㎡
 注2) コンクリート打ち出し及びモルタル塗り面（RC面等）事前劣化状況調査面積：275㎡
 注3) 凡例内劣化状況の補修にあたり、内訳における設計数量は、調査数量の数値から調査外壁面積と全体外壁面積の割合で算出したもの。

凡例		調査数量
RNo.	RC面等浮き	5.43 ㎡
SNo.	RC面等クラック（幅0.2mm未満）	109.7 m
CNo.	RC面等クラック（幅0.2～1.0mm未満）	42.2 m
UNo.	Uカット補修跡	4.0 m
x	欠損・爆裂（100×100程度）	7箇所
▲	欠損・爆裂（100×200程度）	1箇所
TNo.	タイル浮き	5.15 ㎡
No.	タイル陶片浮き	0.1 ㎡
No.	タイルひび割れ	1.0 m